

京丹後市の現状と課題概要

1. 人口（過去の推移）

- 本市の人口は昭和35（1960）年以降、減少傾向。
- 世帯数も、平成17（2005）年をピークに減少傾向。

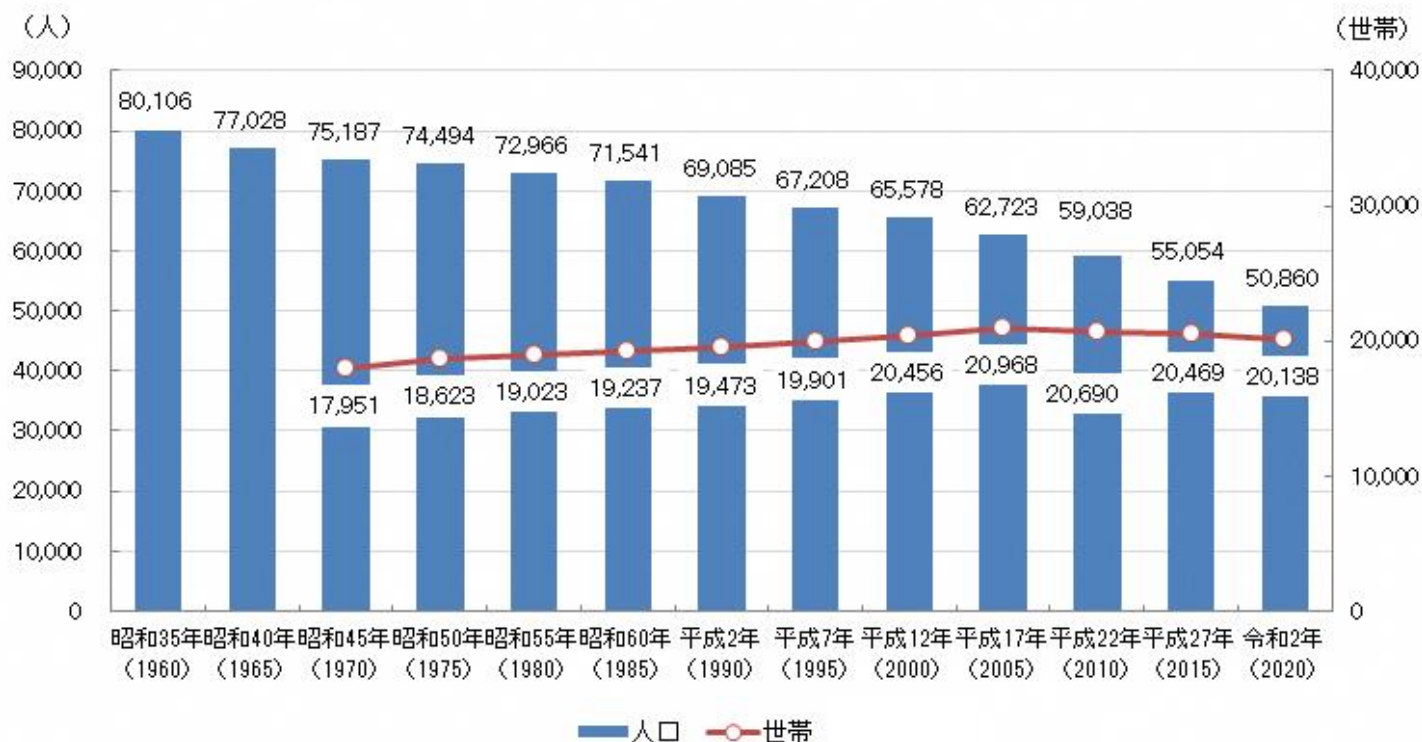


図 人口・世帯の推移

出典：国勢調査

1. 人口（将来推計）

- 令和27（2045）年の推計人口は、令和2年（2020年）から約4割減の3.2万人
- 生産年齢人口は約1.2万人の減少、高齢化率は今後も上昇の見込み。

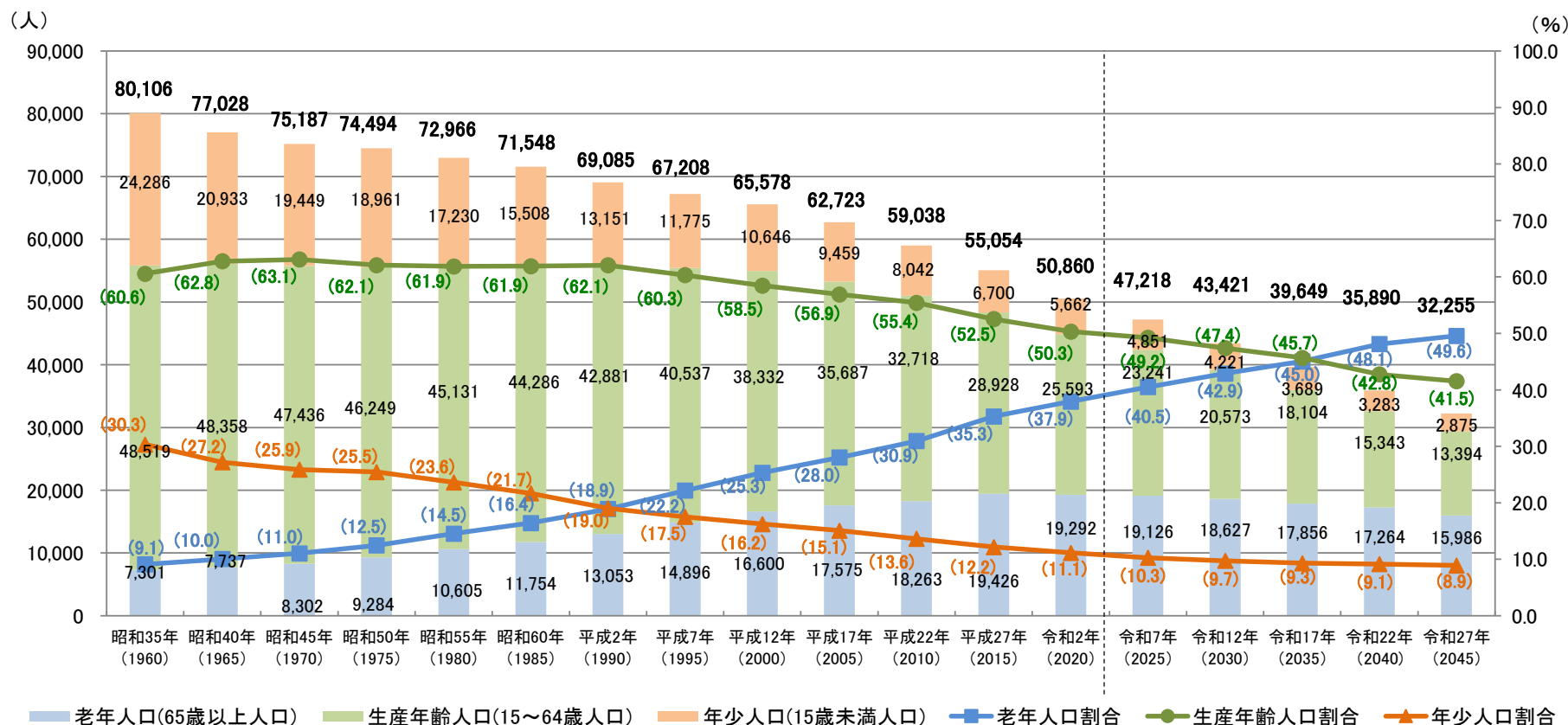


図 総人口及び年齢3区分人口の推移と見通し

出典：国勢調査（令和7年以降は国立社会保障人口問題研究所による推計値）

1. 人口（将来推計（100mメッシュ））

- 2020年から2045年にかけて、市内全域で人口が減少

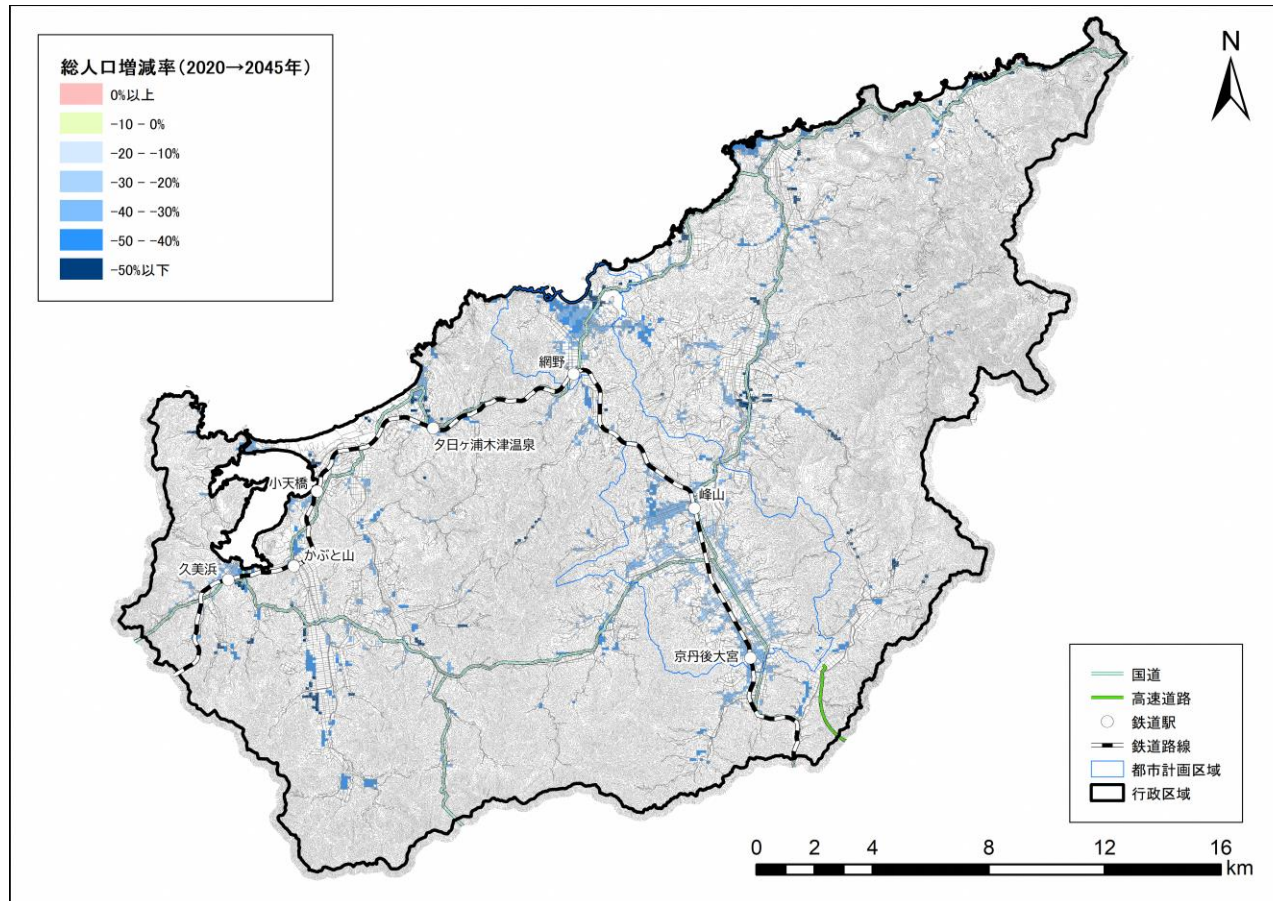
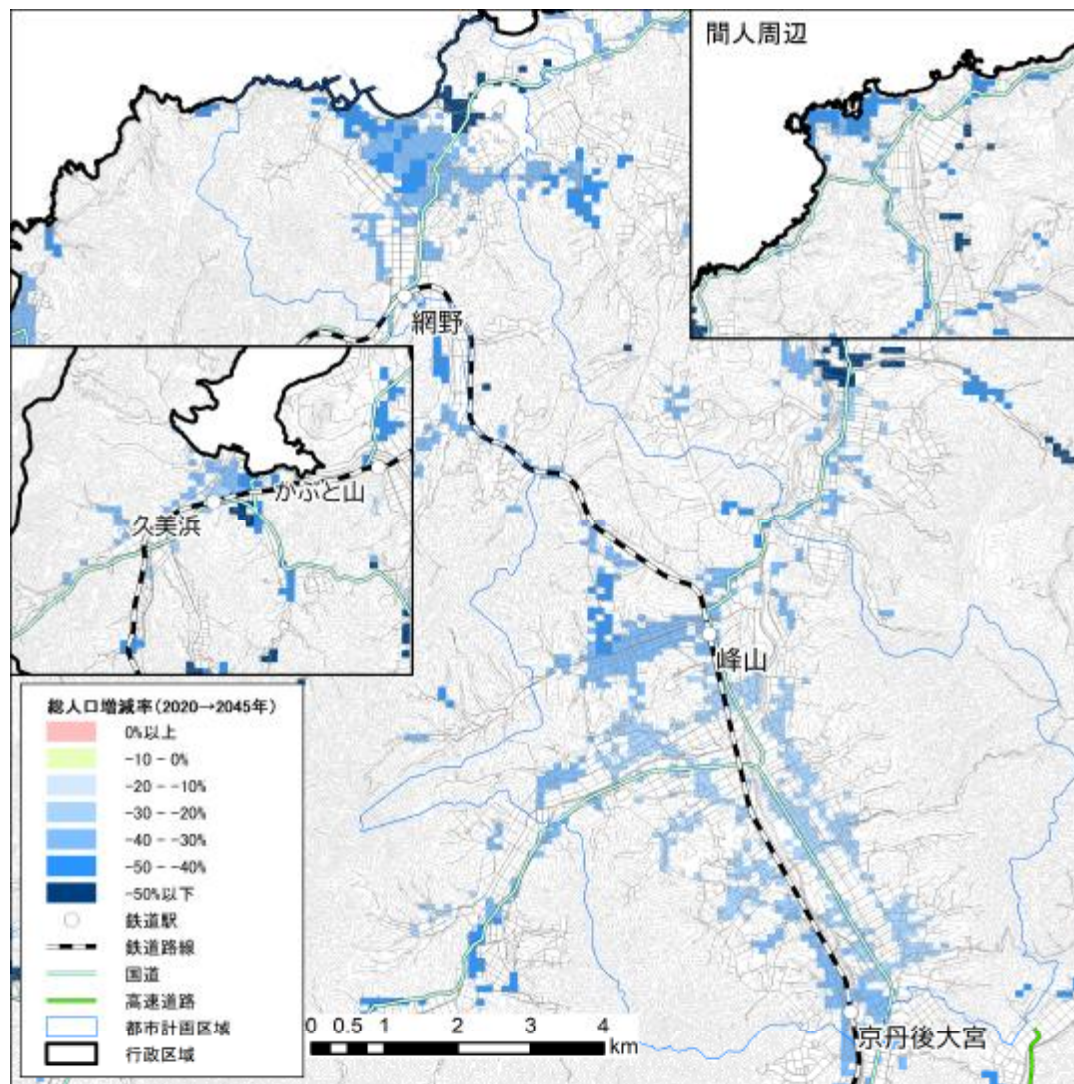


図 総人口の増減率（2020→2045年）100mメッシュ※

※国土交通省国土技術政策総合研究所が提供する「将来人口・世帯予測ツール」を用いて、100mメッシュに配分した推計データ

1. 人口（将来推計（100mメッシュ））

拠点付近拡大図



1. 人口（人口密度将来推計（100mメッシュ））

- 人口密度も市内全域で低下傾向。
- 市街地の基準とされる人口密度40人/ha以上の相当数の区域が減少。

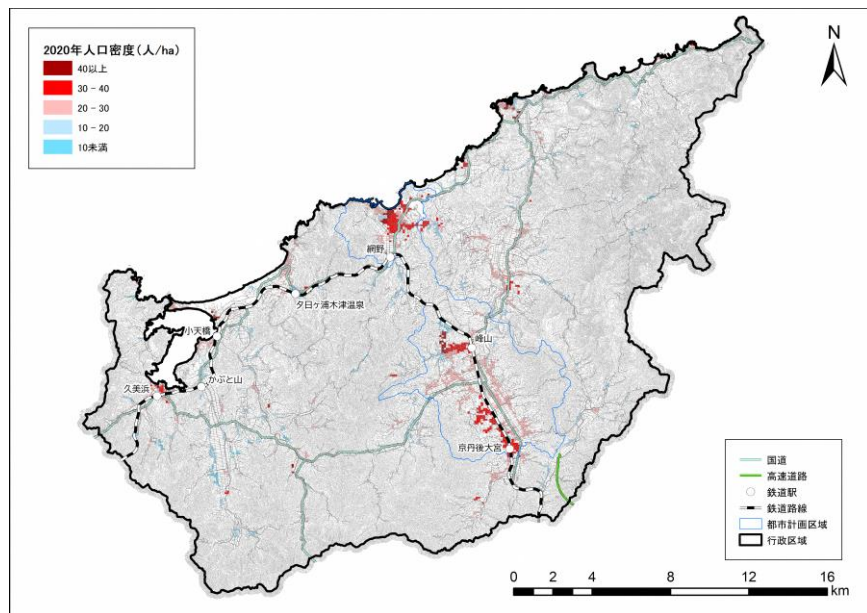


図 2020年人口密度 100mメッシュ

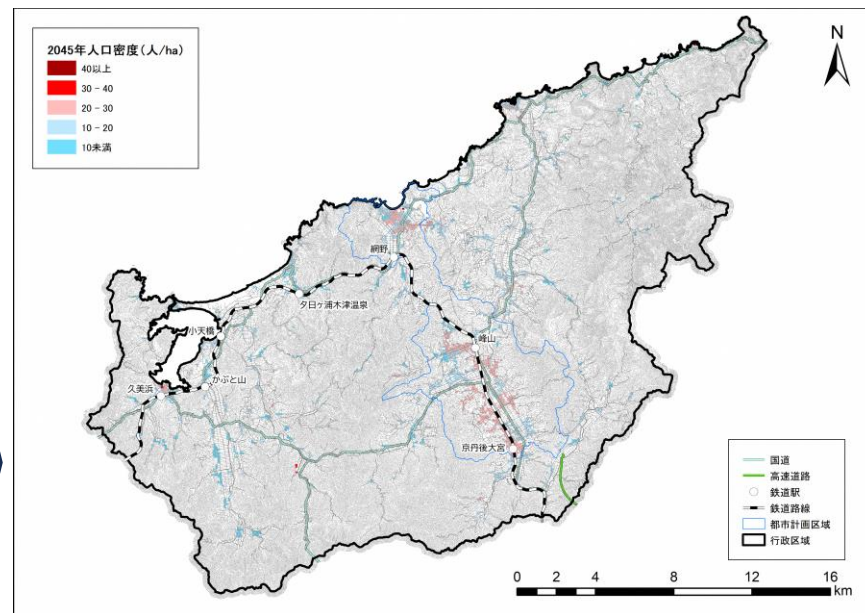


図 2045年人口密度 100mメッシュ

※国土交通省国土技術政策総合研究所が提供する「将来人口・世帯予測ツール」を用いて、100mメッシュに配分した推計データ

3. 人口（人口密度将来推計（100mメッシュ））

拠点付近拡大図

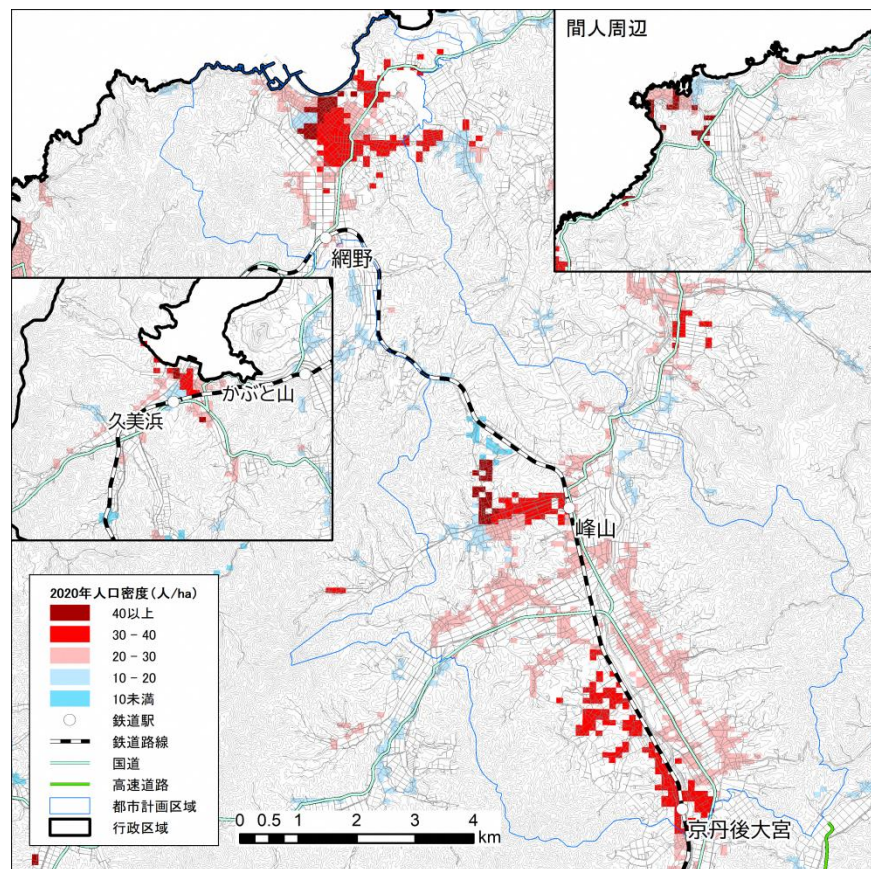


図 2020年人口密度 100mメッシュ

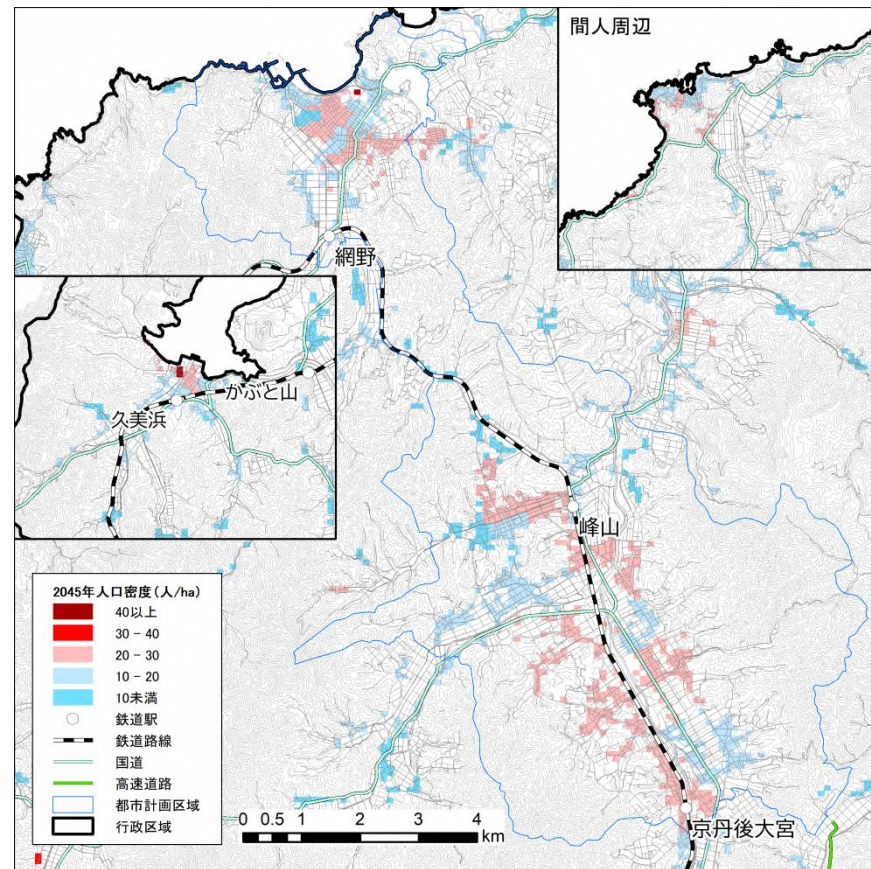


図 2045年人口密度 100mメッシュ

3. 人口（人口集中地区（DID区域））

- 平成27年国勢調査までは、網野市街地に人口集中地区（DID区域）が指定されていました。令和2年国勢調査で人口集中地区の要件を満たさなくなりました。

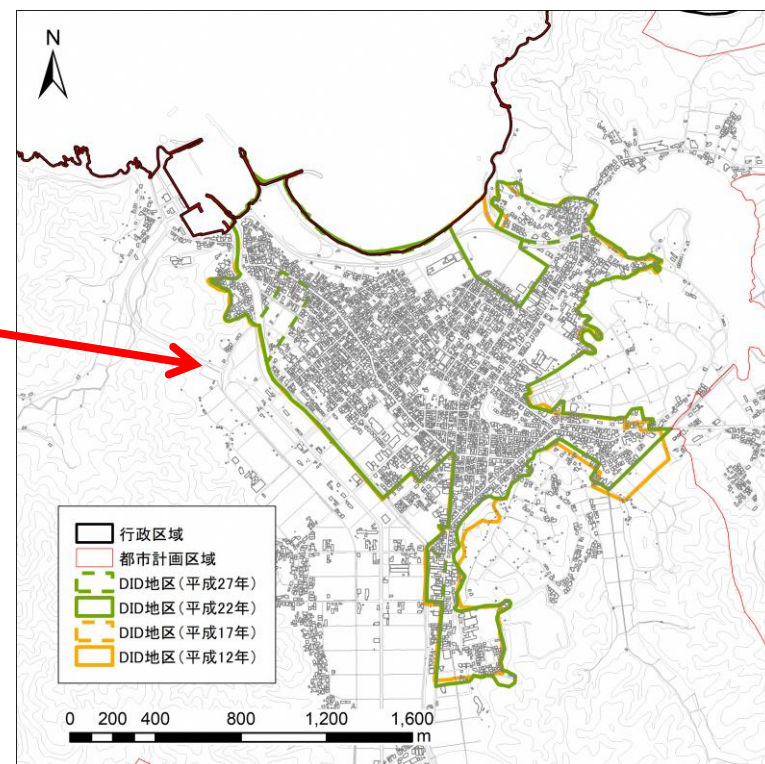
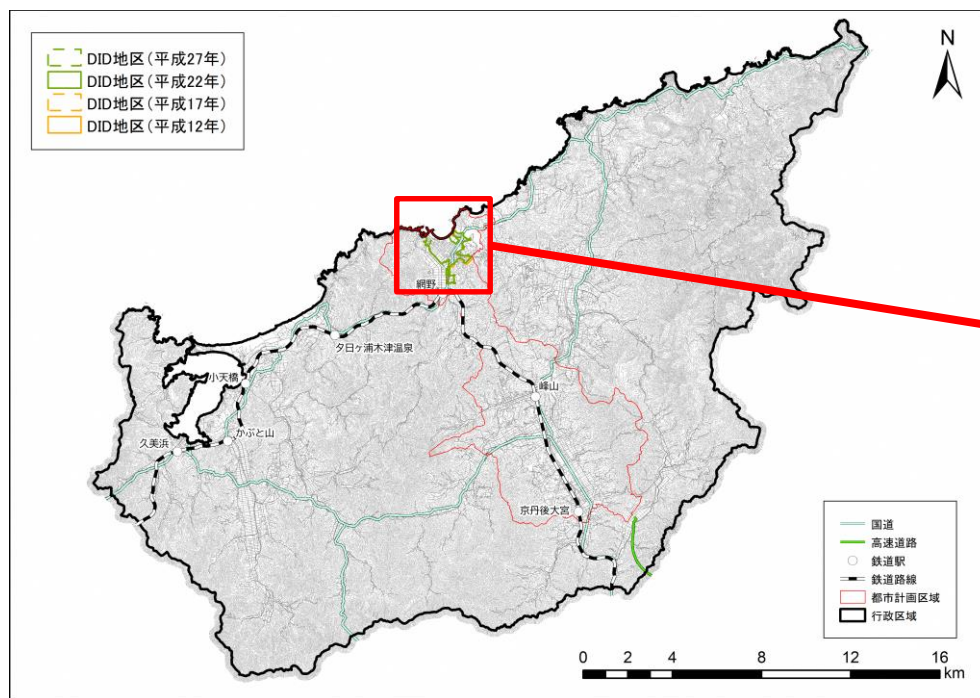


図 DID区域の変遷

※DID区域：人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上の区域が隣接して5,000人以上を有するこの地域のこと

出典：国勢調査

1. 人口（人口動態）

- 自然増減、社会増減は、ともに一貫してマイナス。
- おおむね令和元年以降、自然減は拡大傾向、社会減は横ばい傾向。

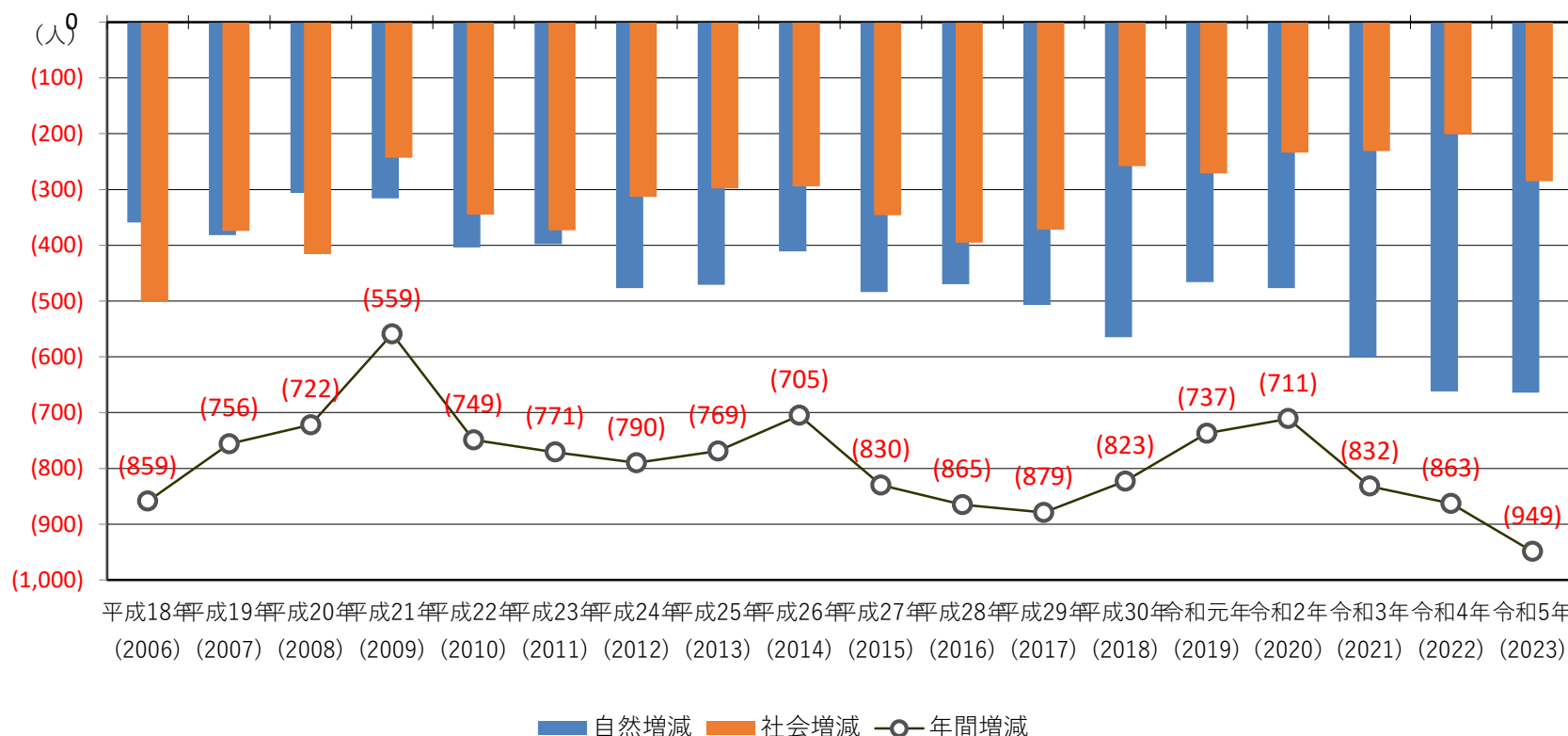


図 人口動態の推移

出典：京丹後市統計書

1. 人口（通勤通学）

- 通勤・通学先は、府外が4.2%（豊岡市3.6%）、府内の与謝野町が3.0%、宮津市が2.8%。
- 本市への通勤・通学は、与謝野町からが3.8%、府外からが1.6%。
- 主に隣接する与謝野町や宮津市、府外（豊岡市等）に相互に行き来している。市外に通勤・通学している人の方がやや多い。

総数	31,049	100.0%
自市内	26,061	83.9%
他府県	3,917	12.6%
府内	2,428	7.8%
与謝野町	933	3.0%
宮津市	881	2.8%
福知山市	266	0.9%
舞鶴市	170	0.5%
京都市	81	0.3%
府外	1,290	4.2%
豊岡市	1,112	3.6%
不詳	178	0.6%
不詳	1,071	3.4%

図 通勤・通学の流出状況

総数	29,680	100.0%
自市内	26,061	87.8%
他府県	2,370	8.0%
府内	1,894	6.4%
与謝野町	1,125	3.8%
宮津市	393	1.3%
福知山市	107	0.4%
舞鶴市	81	0.3%
京都市	61	0.2%
府外	476	1.6%
豊岡市	324	1.1%
不詳	1,249	4.2%

図 通勤・通学の流入状況

出典：国勢調査（R2）

※他府県の自治体は50人以上を記載

2. 産業（産業別就業者）

- 総就業者及び産業別就業者数は減少。
- 産業別就業者は、第3次産業就業者が最も多い。

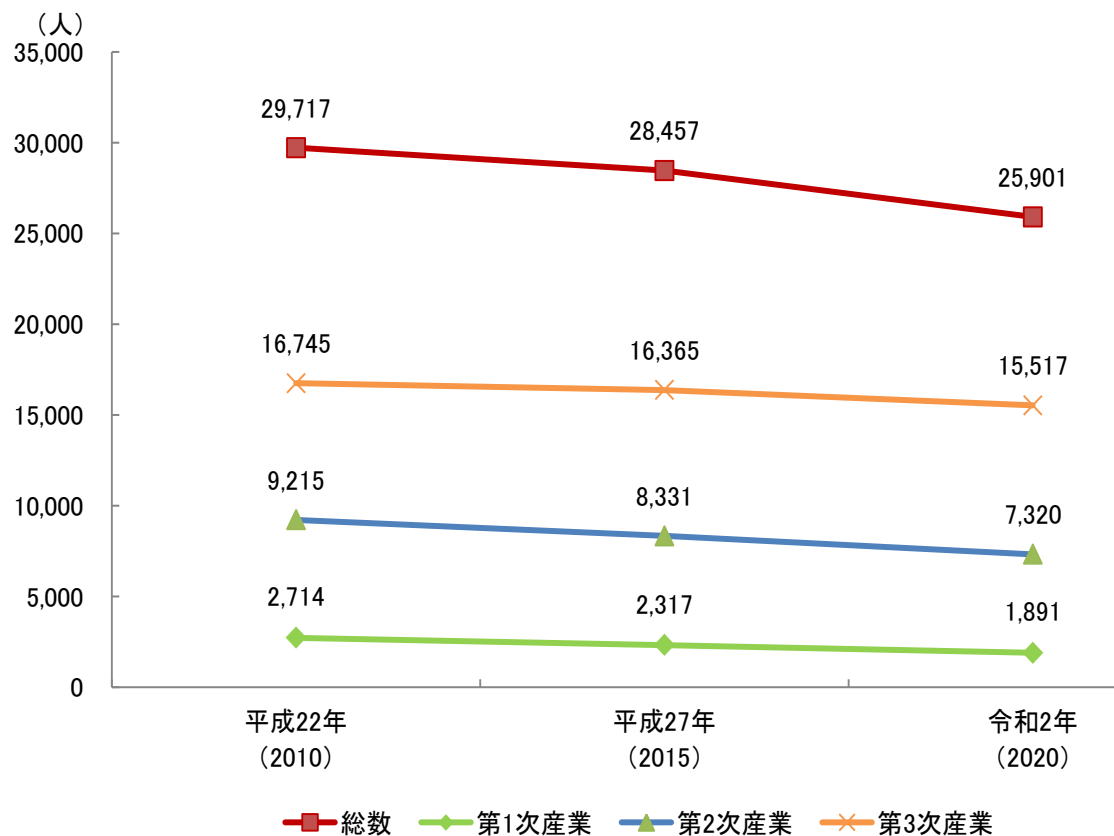


図 産業別就業者の推移

出典：国勢調査

2. 産業（小売商業）

- 小売商業は、約10年間で事業所の減少（77事業所）

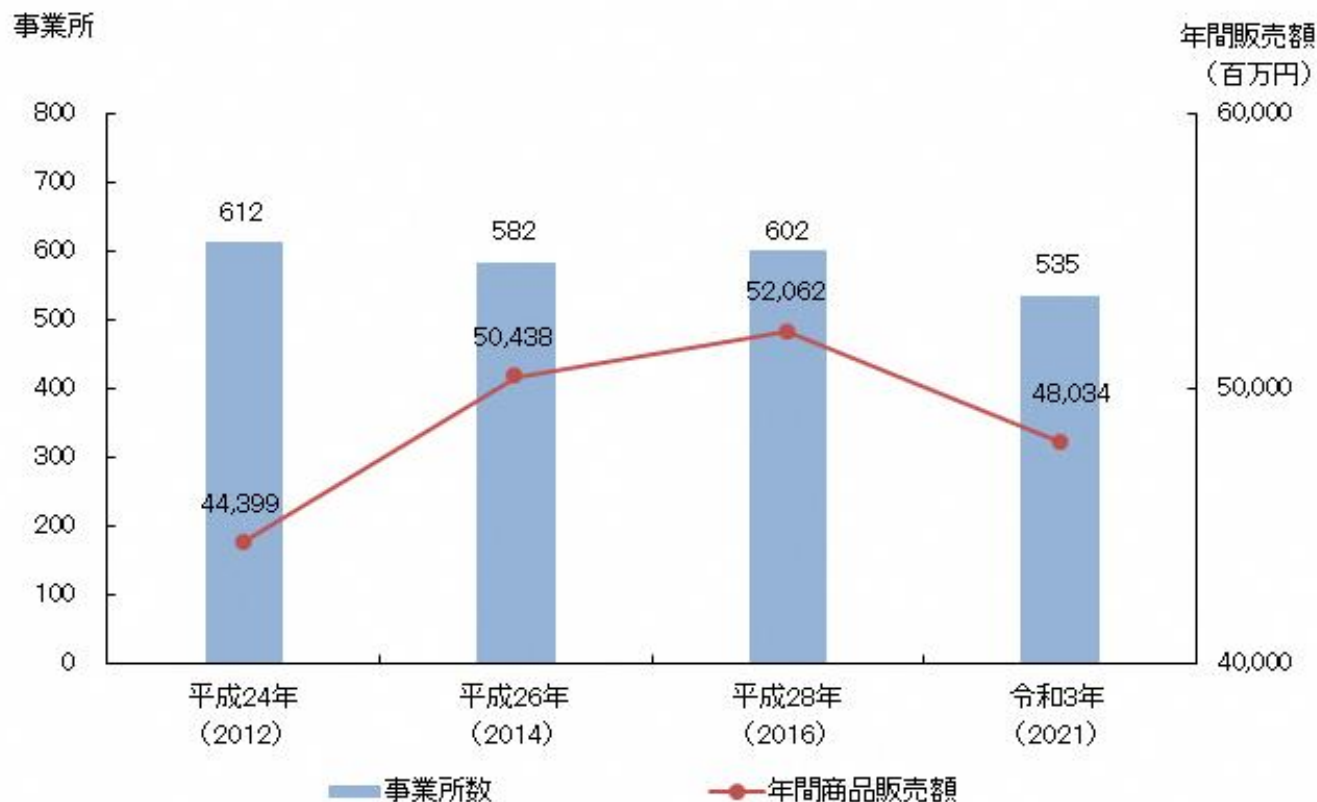


図 小売商業の推移

出典：経済センサス

2. 産業（製造業）

- 製造業は6年間で、出荷額等は増加、事業所は減少（17事業所）

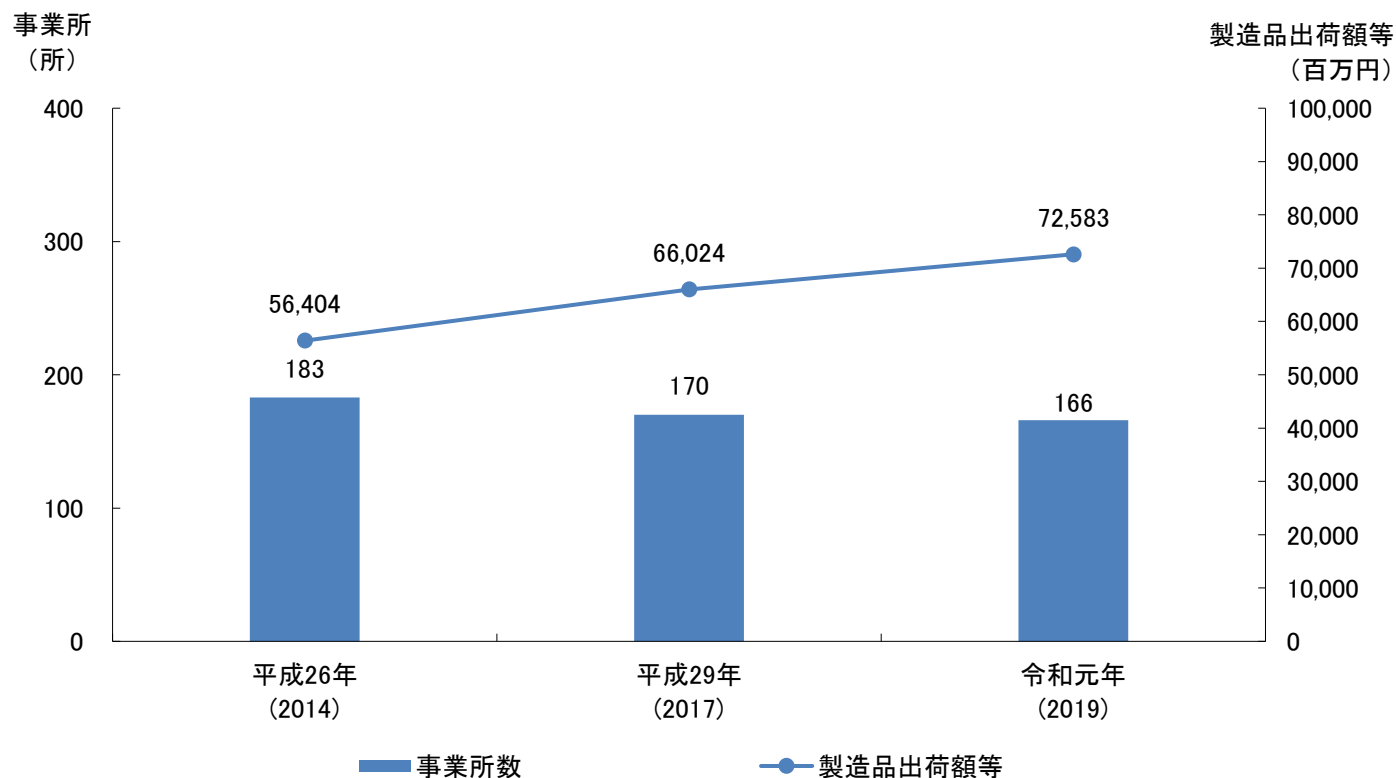


図 製造業の推移

出典：工業統計調査

3. 土地利用（地目別現況）

- 市全体の土地利用は、山林が55.7%、農地（田・畑）が31.1%。
- 都市計画区域内では、山林が56.4%、農地（田・畑）が23.0%。

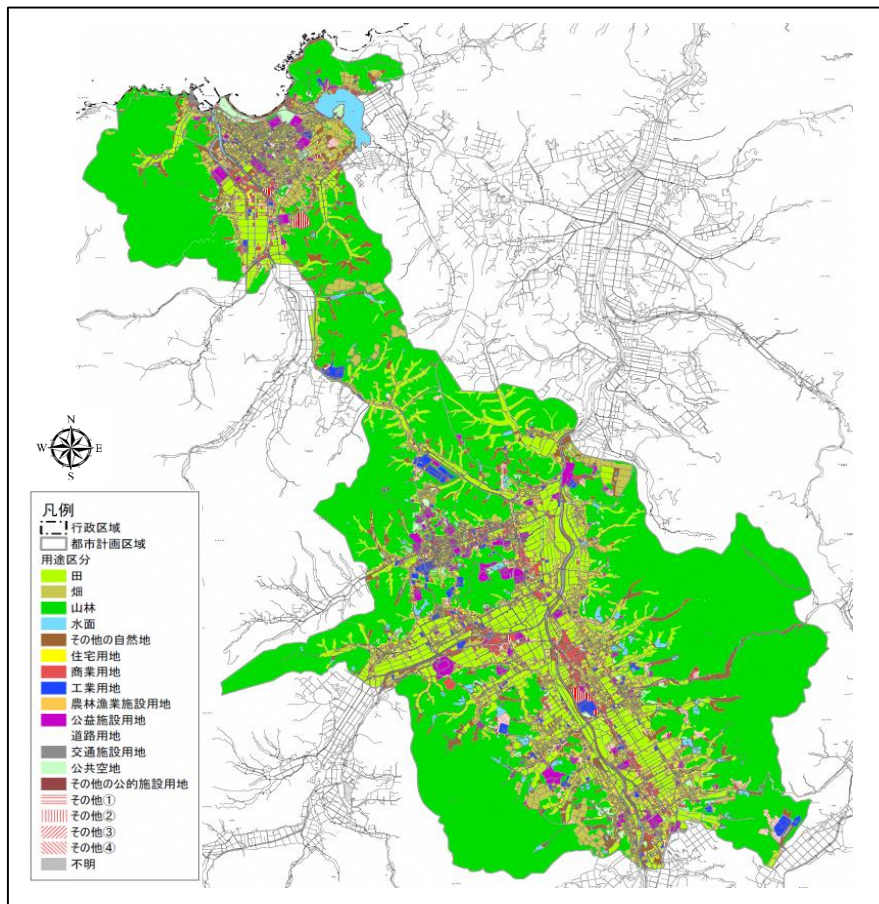


図 都市計画区域内の土地利用現況

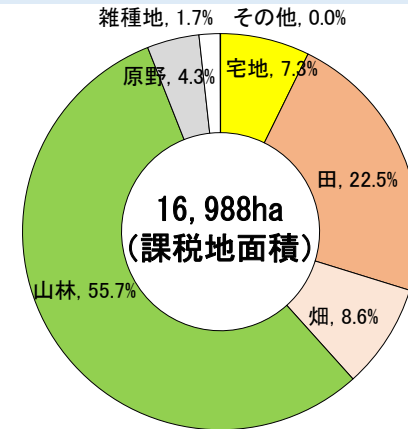


図 市全体の土地利用内訳

出典：R5市統計書

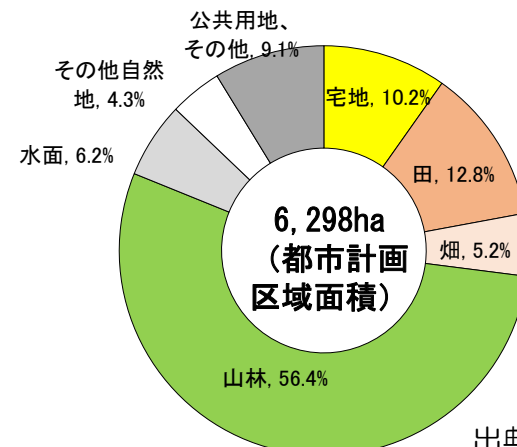
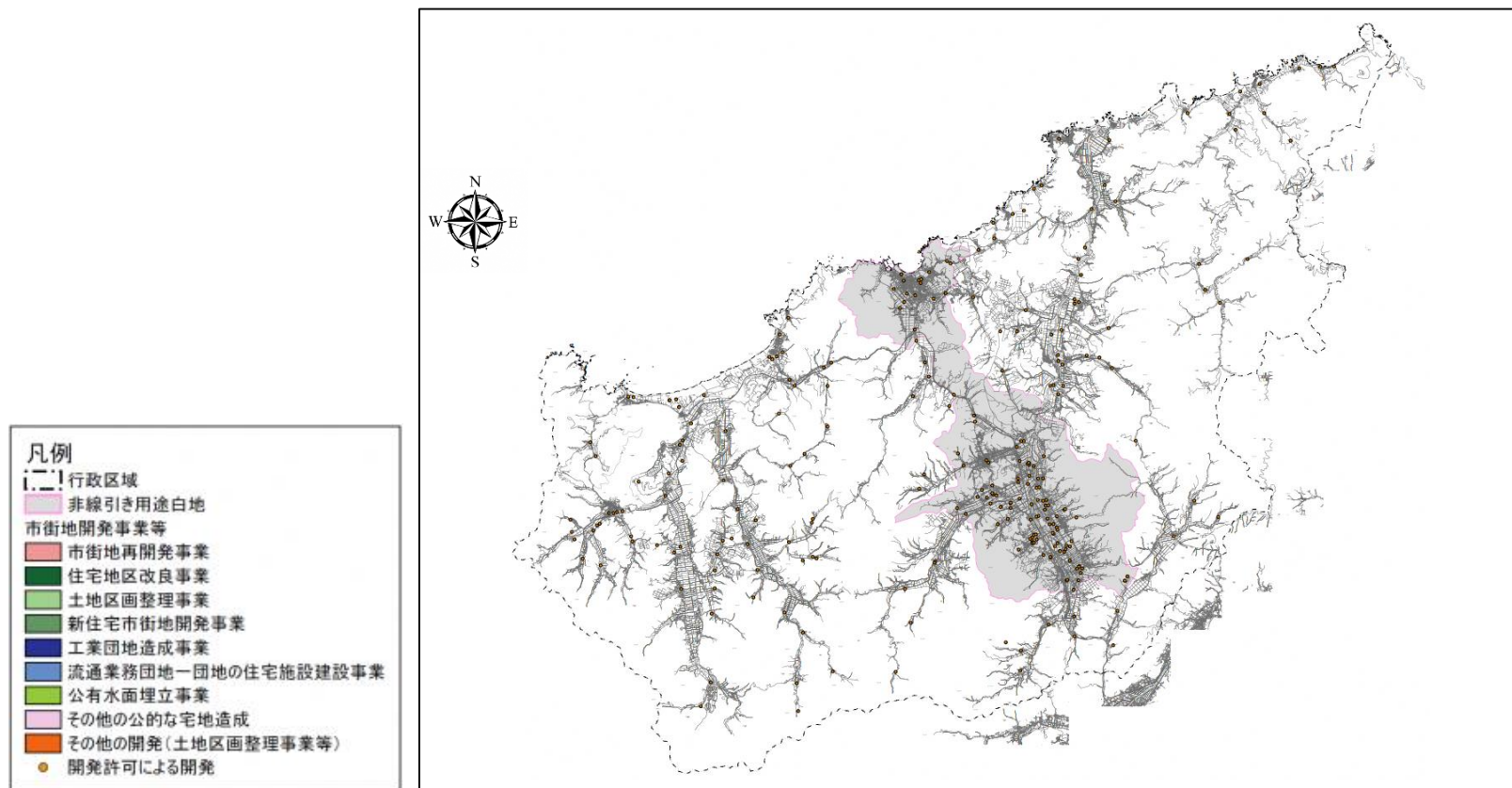


図 都市計画区域内の土地利用内訳

出典：都市計画基礎調査（R6）

3. 土地利用（宅地開発状況）

- 宅地開発は、平成30年から令和5年の6年間で266件。
- 公益施設用地目的の開発が最も多く、全体の50.8%を占め次いで住宅用地の24.1%。

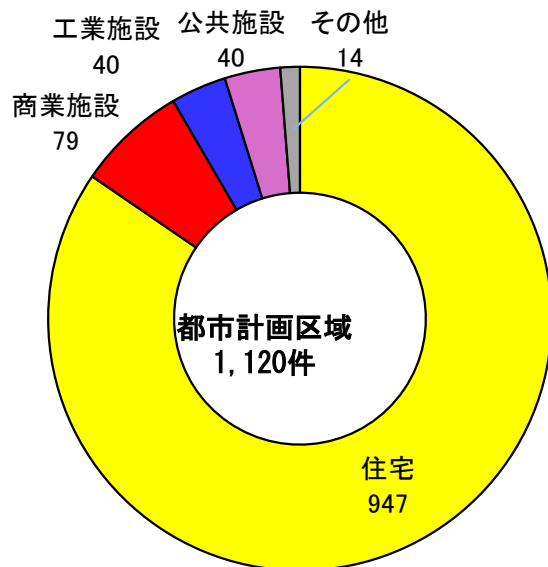


出典：庁内資料

図 宅地開発状況

3. 土地利用（新築状況）

- 新築件数は、平成26年から令和5年の10年間に
おいて、都市計画区域内で
1,120件。
- 内訳は、「住宅」が947
件と最も多く、次いで
「商業施設」が79件。



出典：都市計画基礎調査（R6）

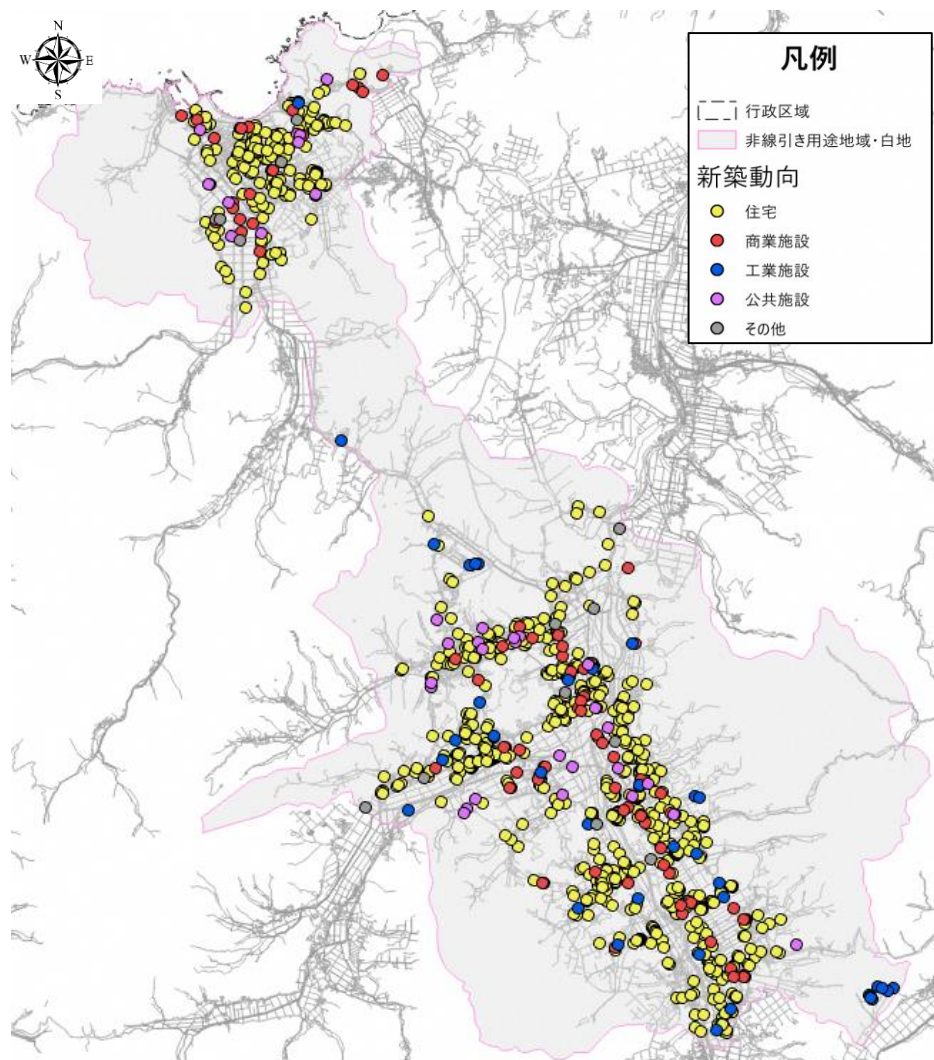


図 新築動向状況図

3. 土地利用（空き家）

- 空き家率は増加傾向で、京都府平均を上回っている。

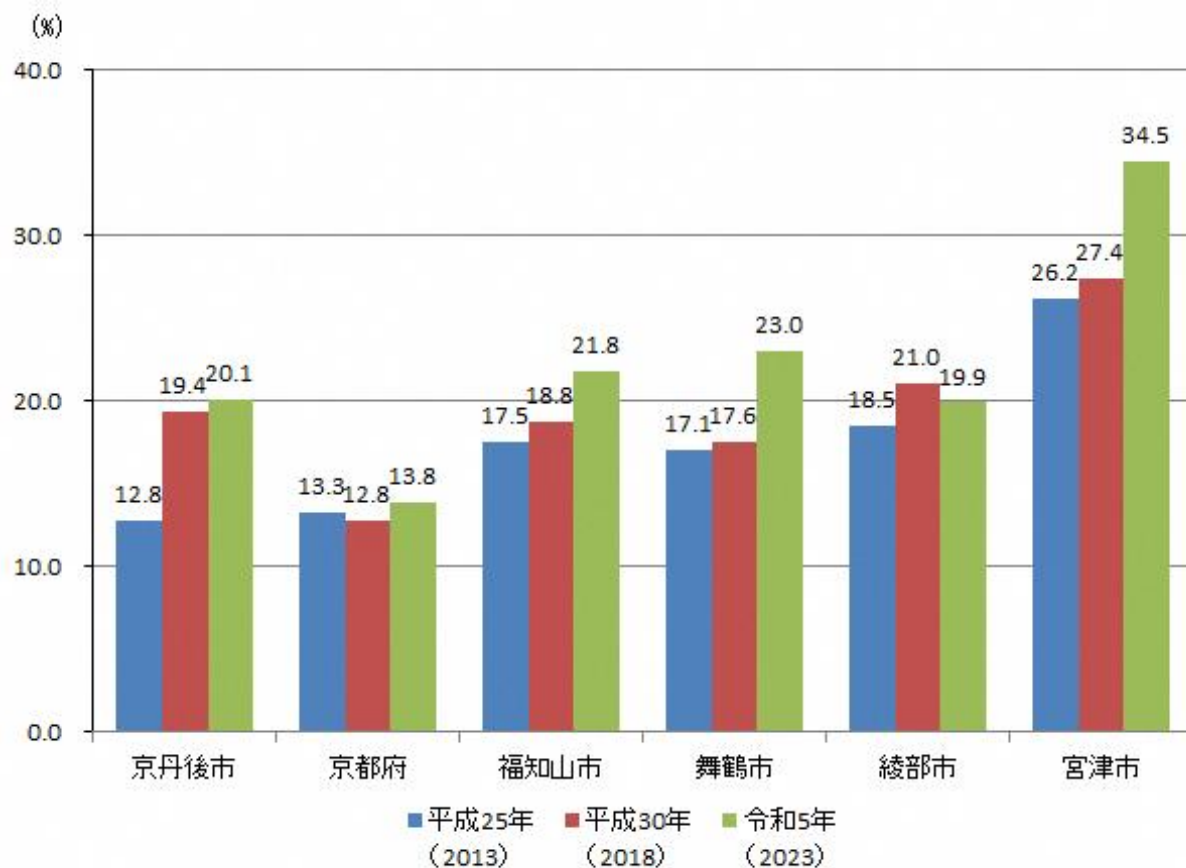


図 空き家率の推移

出典：住宅・土地統計調査

4. 建物

- 建物階数は、2階以下が99%。。
- 建物構造は、木造等が85%。
- 建物建築年は、昭和56年以前の旧耐震建物が47%。

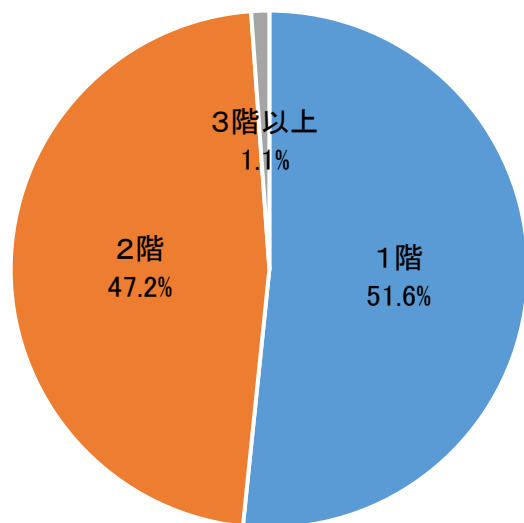


図 建物階数

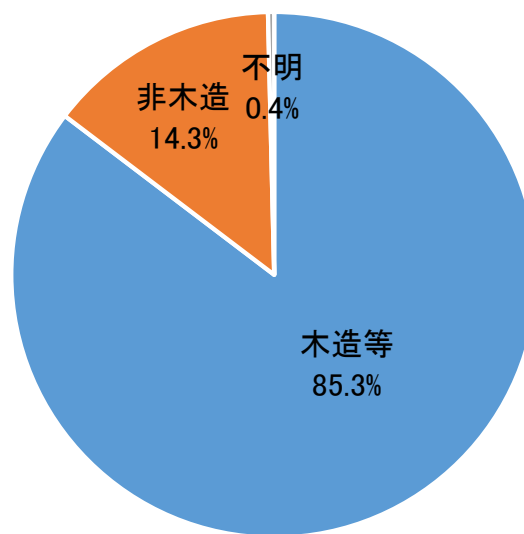


図 建物構造

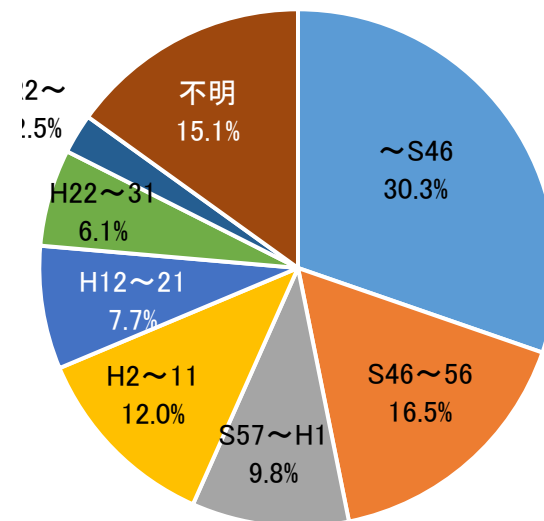


図 建物建築年

5. 都市施設

● 道路、公園、下水道等の都市施設の整備状況

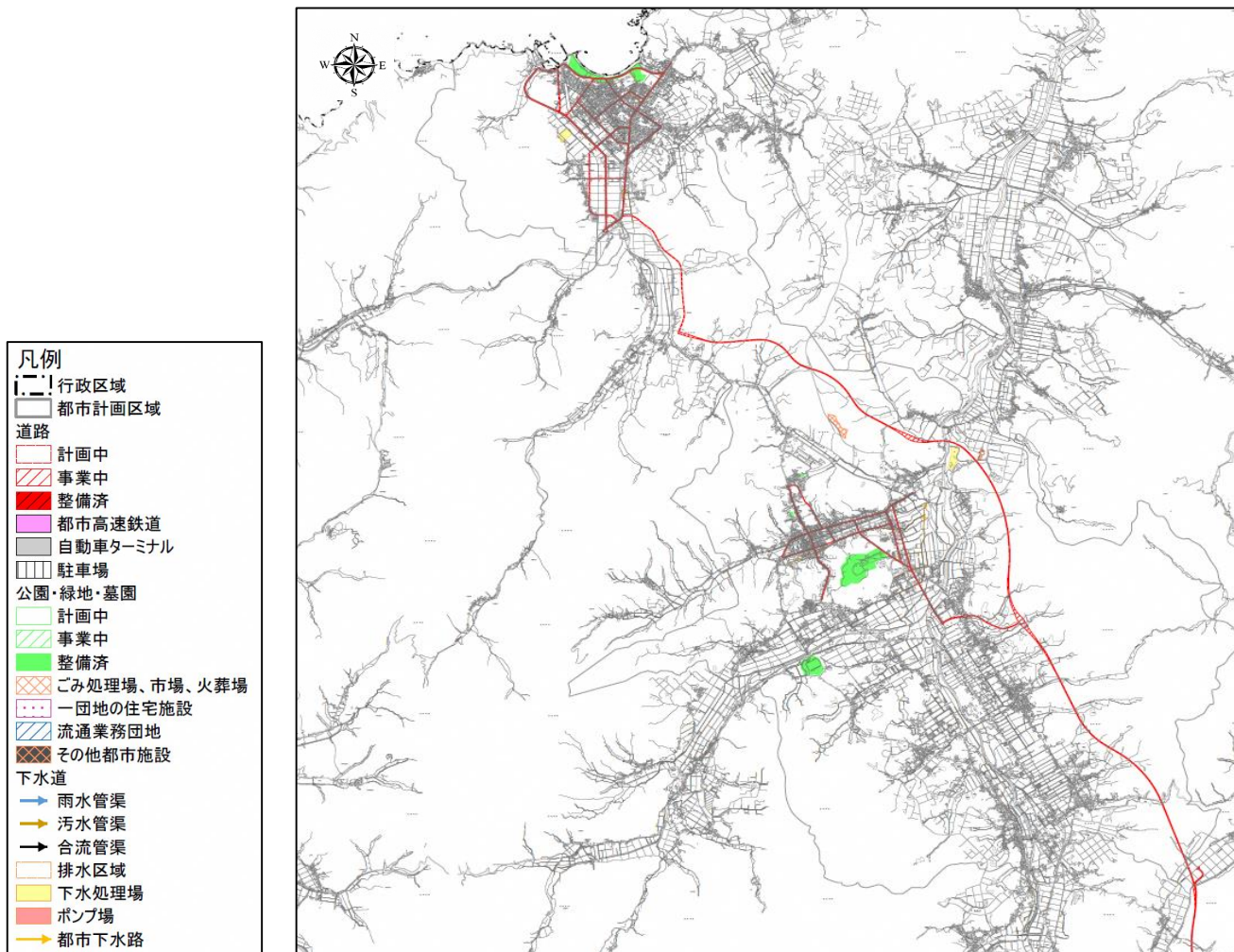
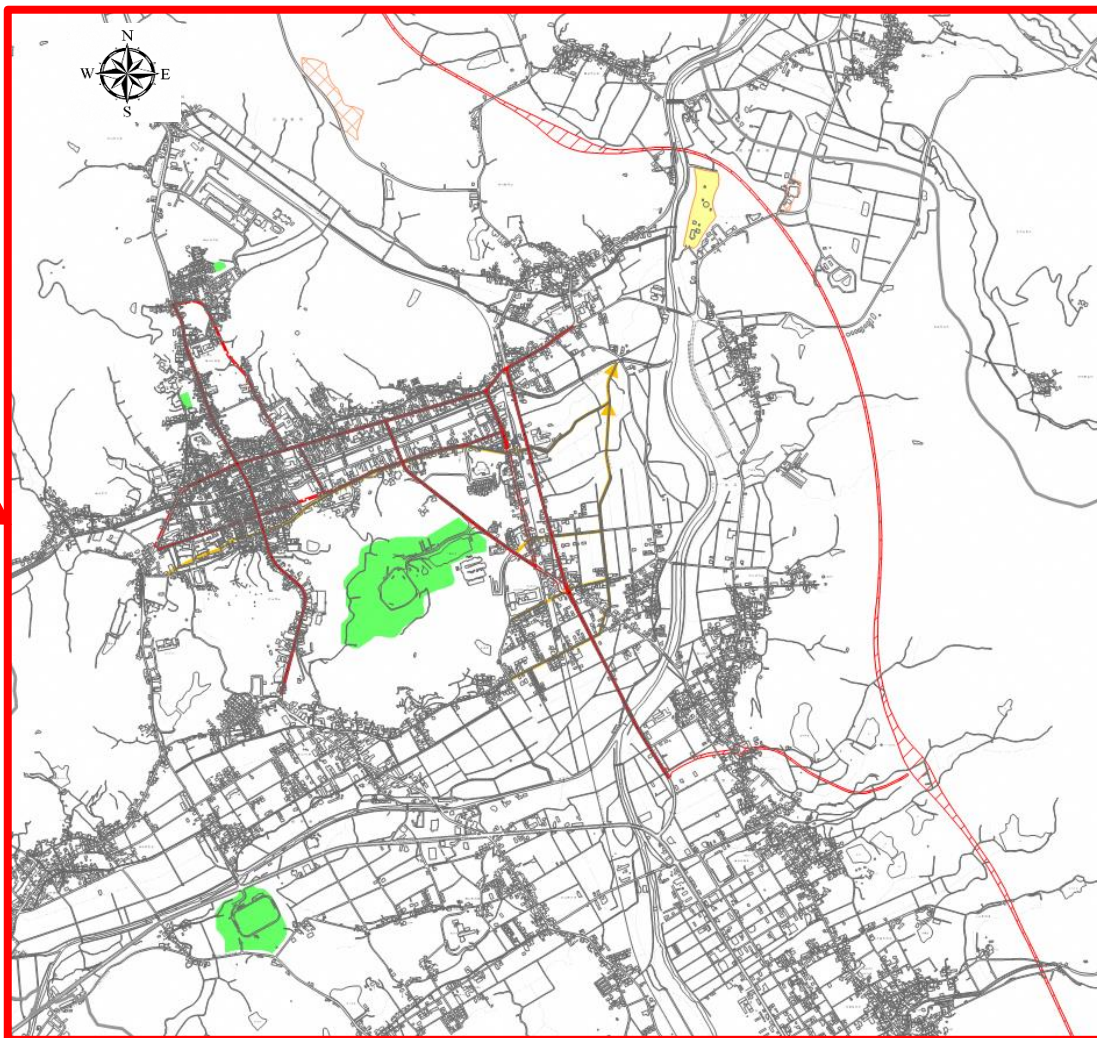
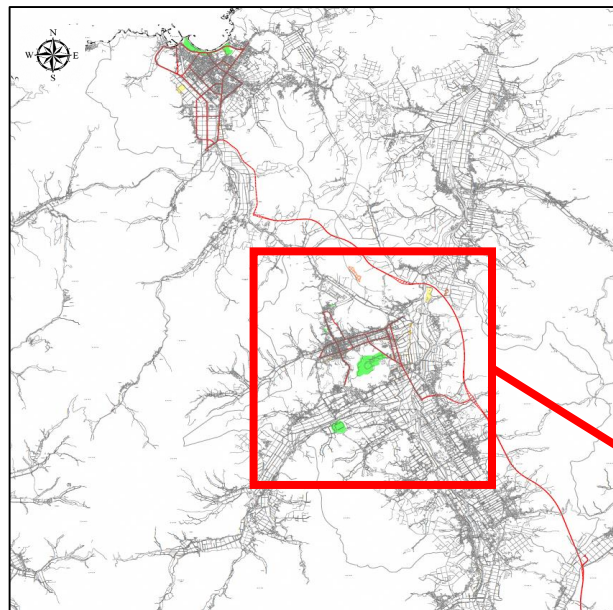


図 都市施設の整備状況図

5. 都市施設-峰山地区-



凡例		
行政区域	公園・緑地・墓園	下水道
都市計画区域	計画	雨水管渠
道路	事業中	污水管渠
計画	整備済	合流管渠
事業中	ごみ処理場、市場、火葬場	排水区域
整備済	一団地の住宅施設	下水処理場
都市高速鉄道	流通業務団地	ポンプ場
自動車ターミナル	その他都市施設	都市下水路
駐車場		

図 都市施設の整備状況図（峰山地区）

5. 都市施設-網野地区-

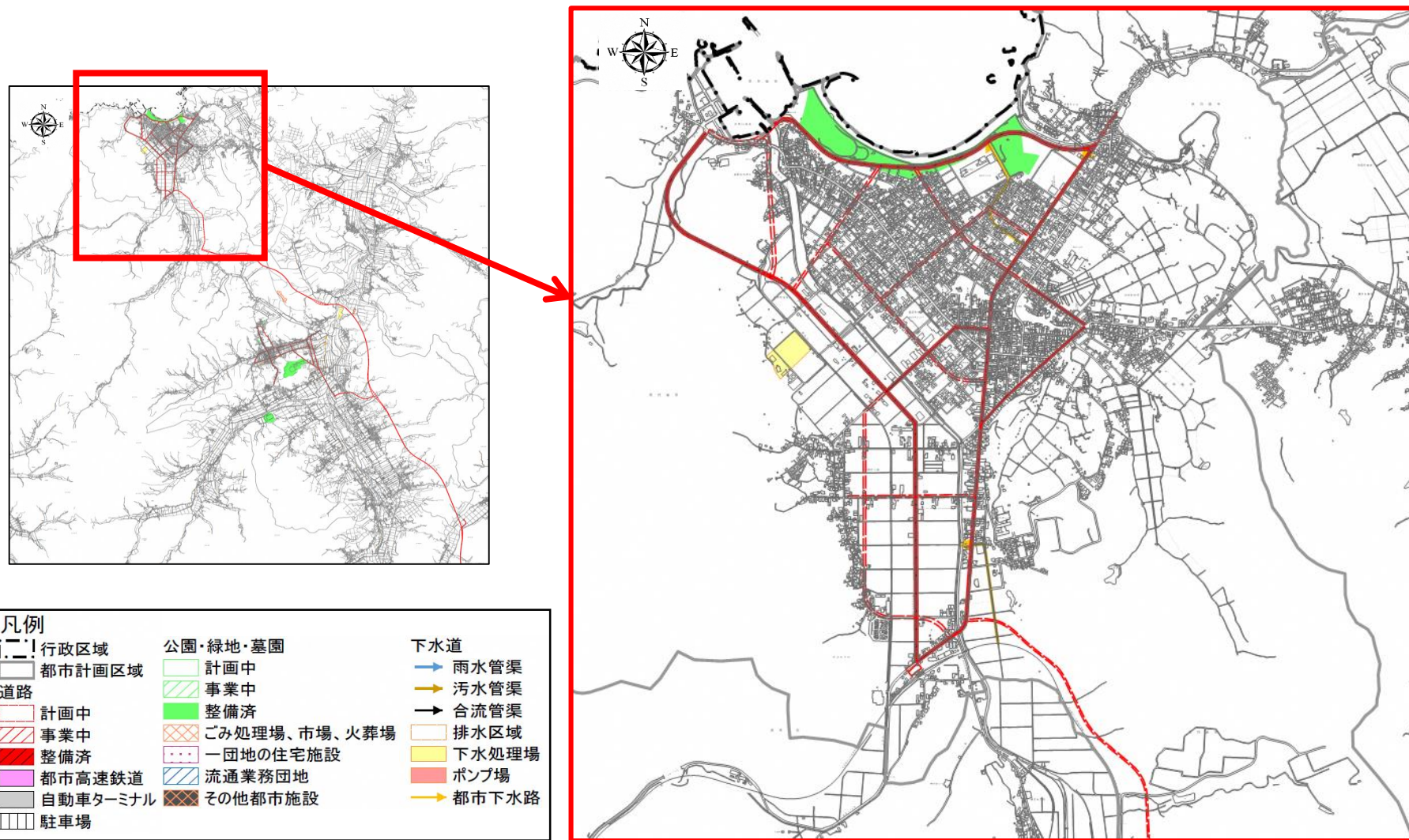


図 都市施設の整備状況図（網野地区）

5. 都市施設（都市計画道路）

- 都市計画道路（自動車専用道路を除く）の改良率は31.1%。

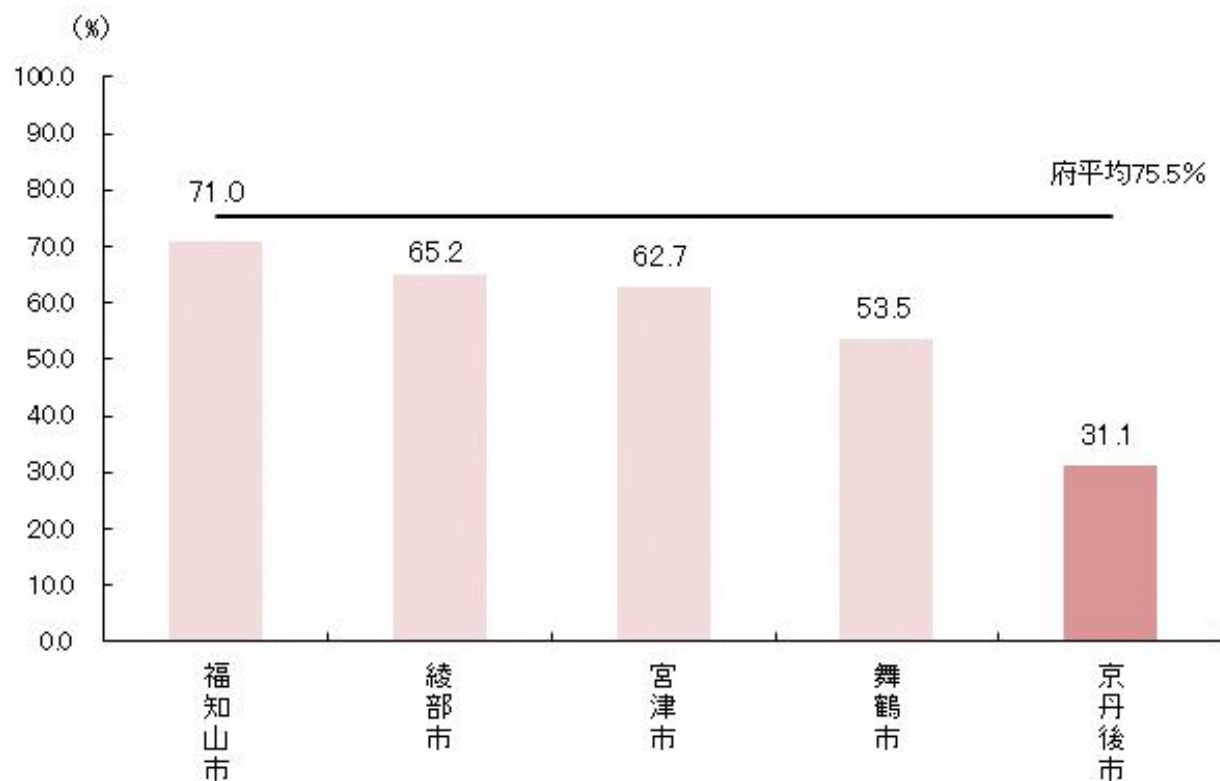


図 都市計画道路の改良率

出典：都市計画現況調査（R5）
※都市計画道路は都市計画法に基づき、計画決定されている道路

5. 都市施設（都市公園）

- 都市計画区域人口1人当たり公園整備面積は9.11m²/人

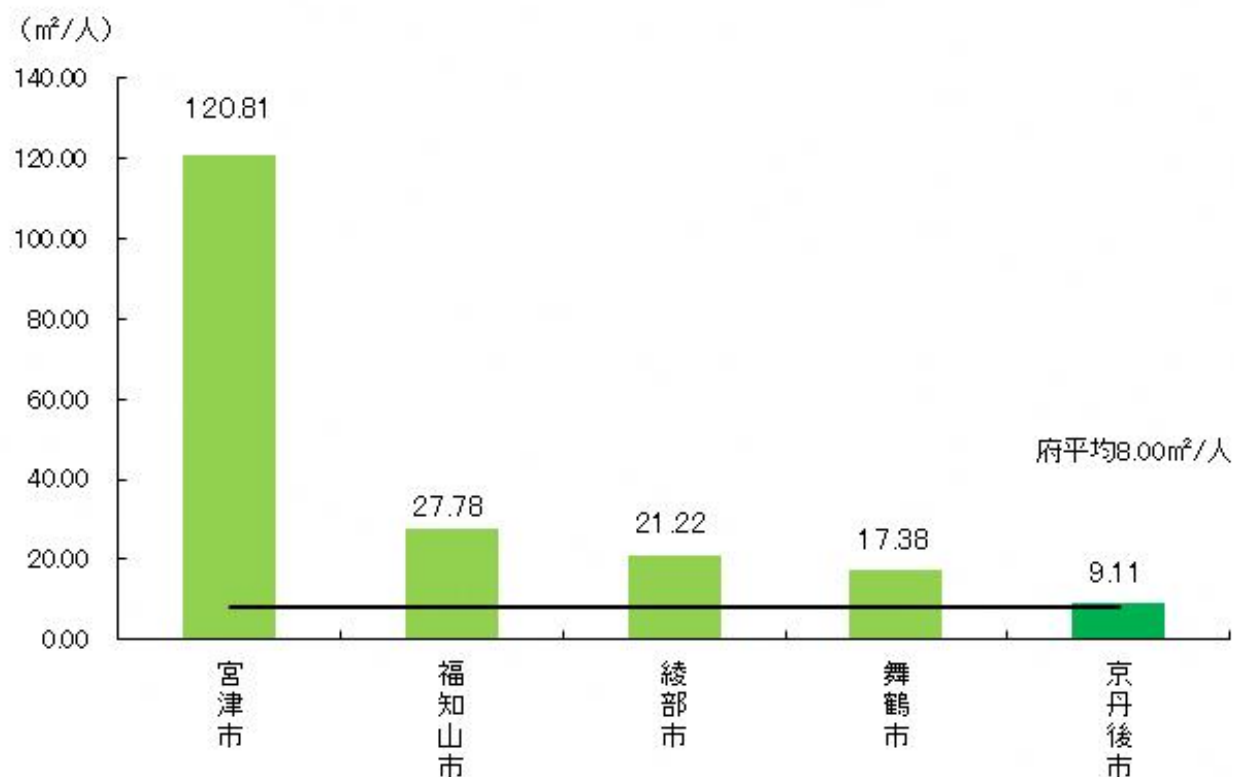
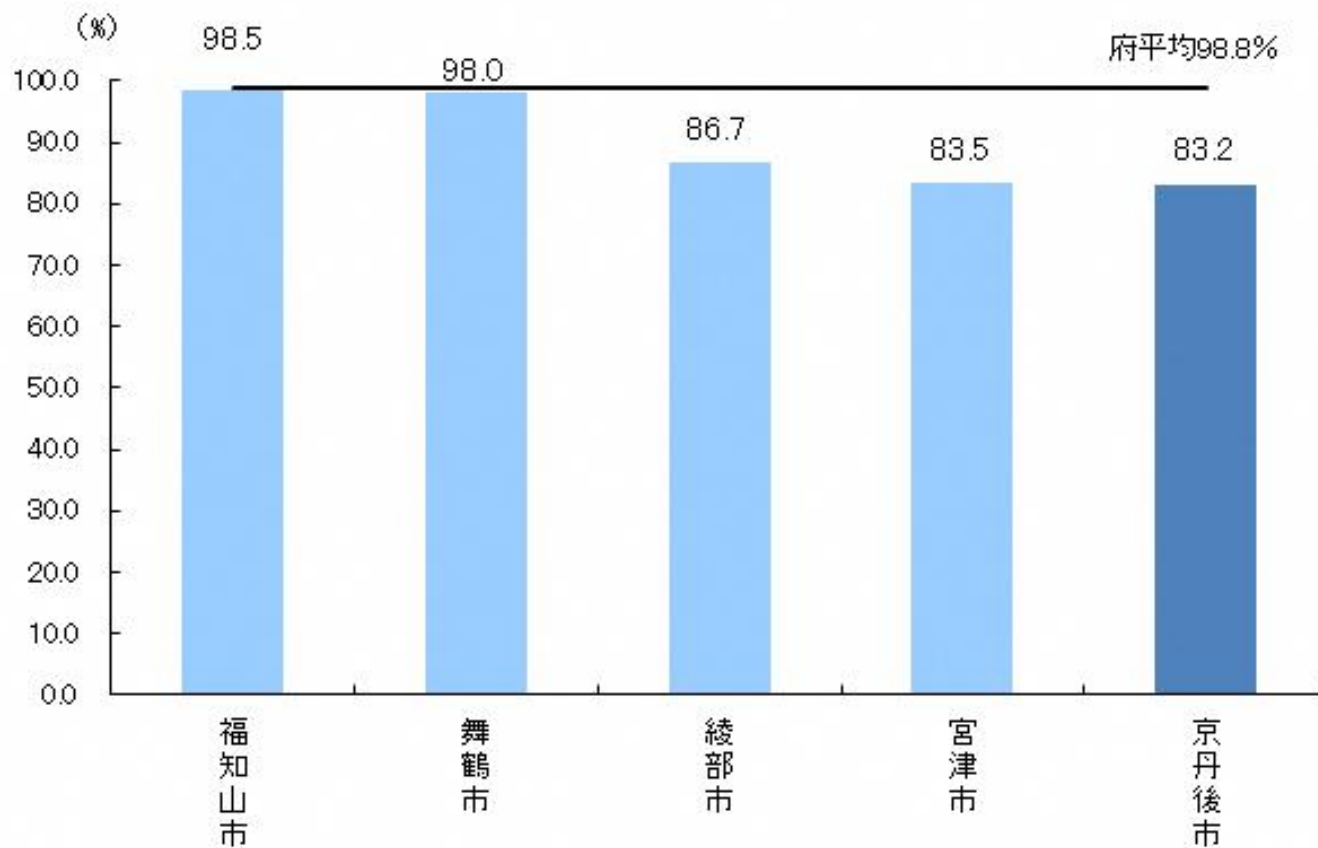


図 1人当たり都市公園面積

出典：京都府統計書（R4）

5. 都市施設（污水处理）

- 污水处理人口普及率は83.2%。



污水处理人口普及率：
污水处理：下水道、農業集落排水等

図 污水处理人口普及率

出典：京都府統計書（R5）

6. 公共交通（鉄道）

- 鉄道の乗車人員は、少子化や生産年齢人口の減少等により減少傾向。
- 新型コロナウイルス感染症の影響が顕著な令和元（2019）年から令和2（2020）年にかけて大幅に減少し、その後やや回復傾向。
- 駅別乗車人員は、峰山駅が最も多い。

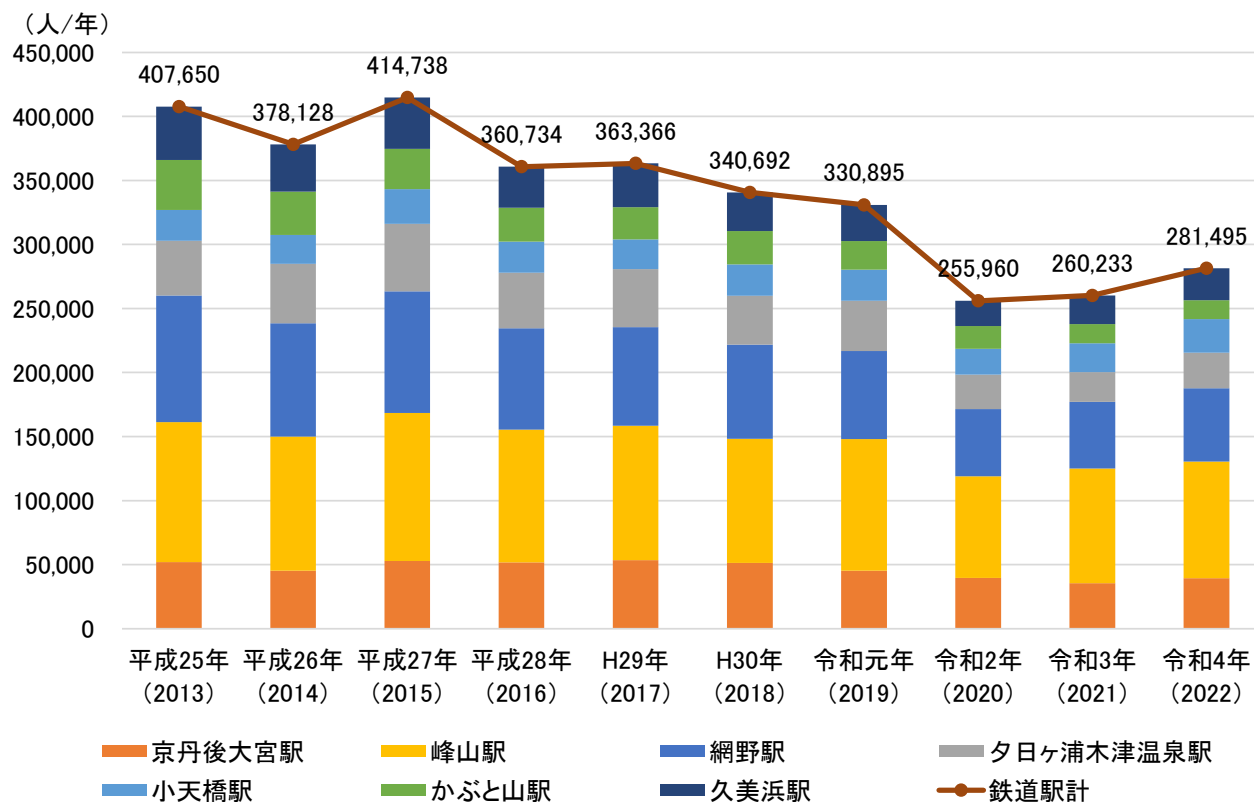


図 鉄道駅別年間乗車人員の推移

出典：京丹後市地域公共交通計画

6. 公共交通（バス）

- バスの乗車人員は、新型コロナウイルス感染症の影響等で大きく減少したものの、その後回復傾向にあり、10年前とほぼ同等レベル。

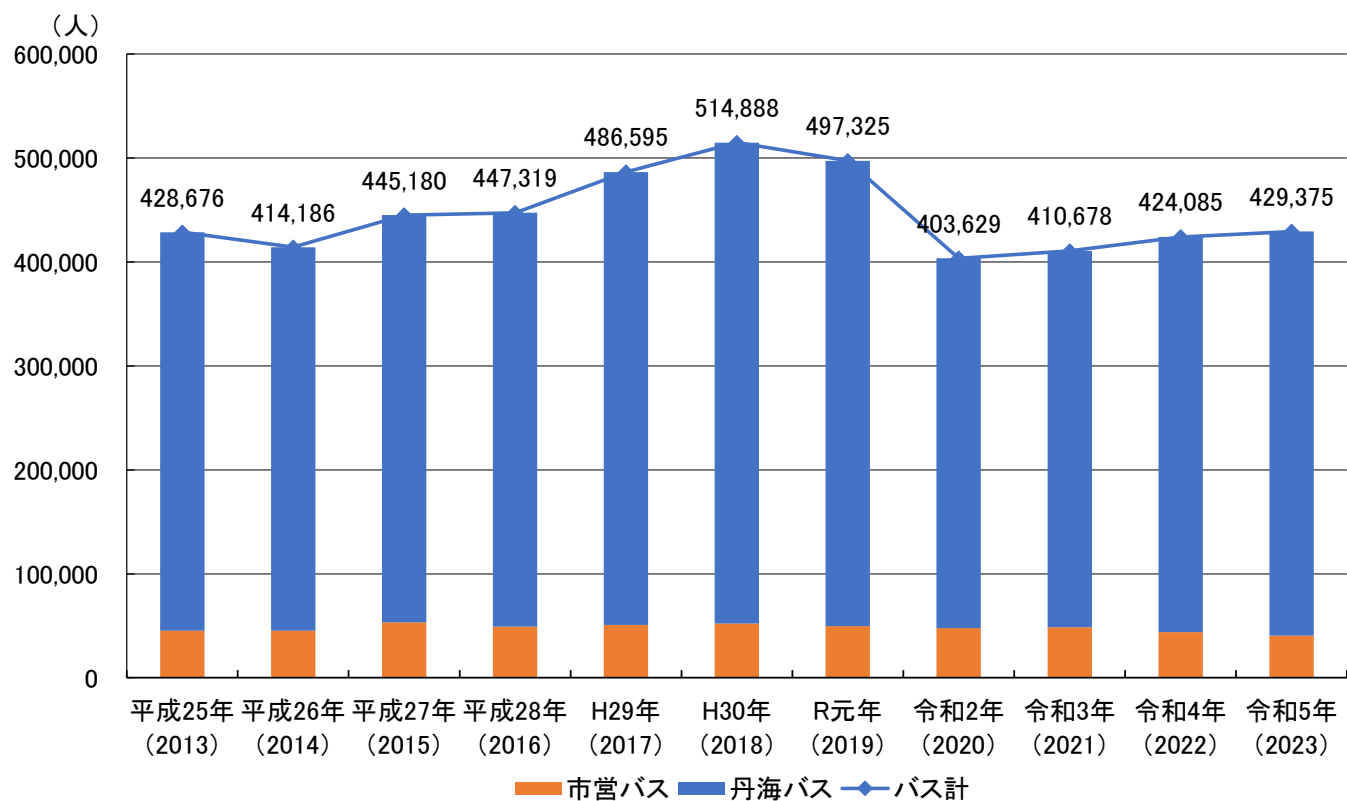


図 丹海バス・市営バス年間乗車人員の推移

出典：市政策企画課
「バス運輸状況」

6. 公共交通（バス路線）

- 路線バスは、峰山市街地から拡張へ放射状に路線が走っています。さらに、市営バスが弥栄町、丹後町、久美浜町内では運行するなど主に生活交通として市民の移動手段となっています。

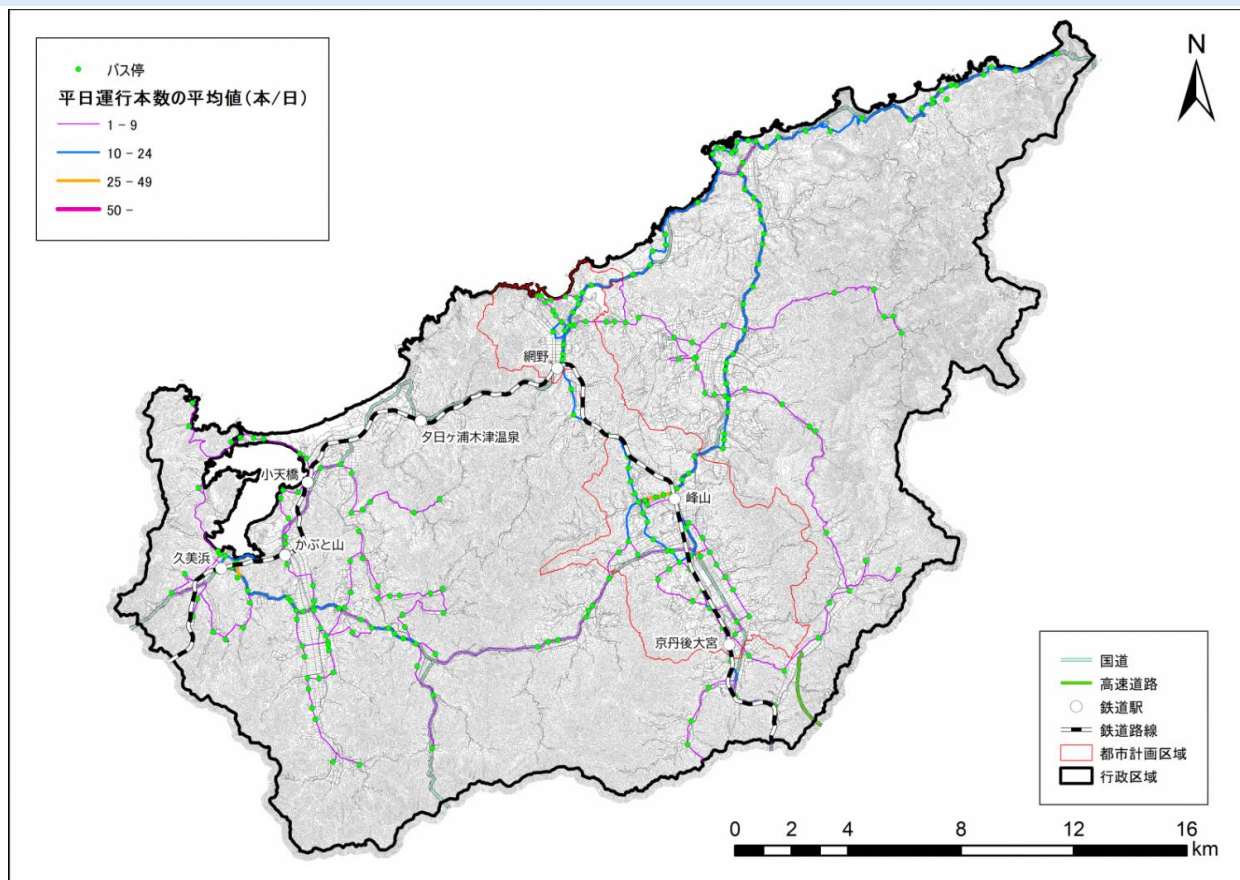
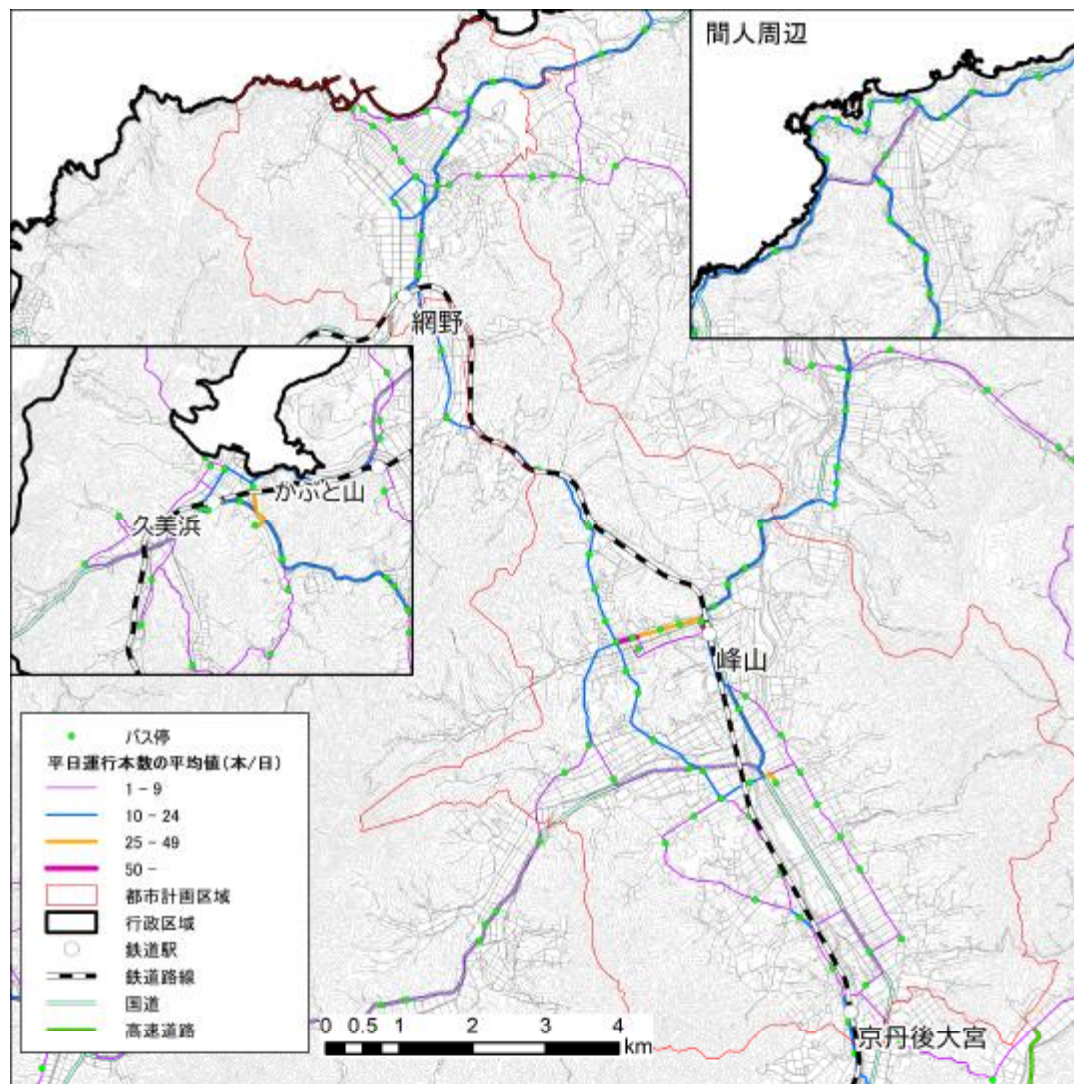


図 バス路線と運行本数

出典：京丹後市公共交通
ガイドブック

6. 公共交通（バス路線）

拠点付近拡大図



6. 公共交通 (バス路線)

京丹後市内公共交通マップ(鉄道・バス)

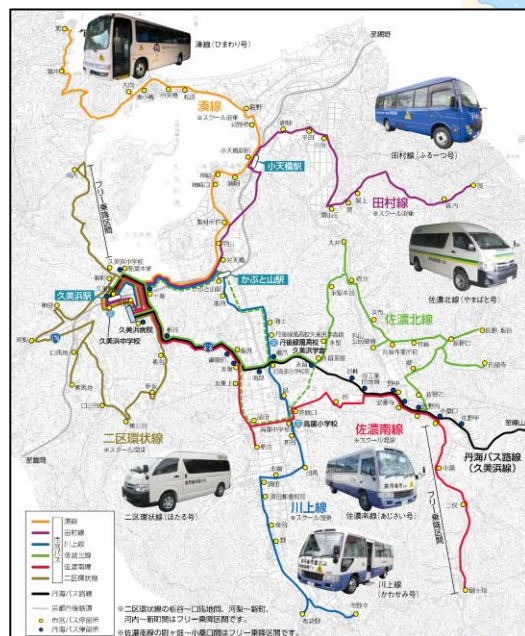


図 バス路線図

出典：京丹後市公共交通ガイドブック

7. 都市機能（商業施設）

- 商業施設は旧町の中心部周辺に立地し、特に国道312号と482号の結節点や、その南側沿道等に集積。

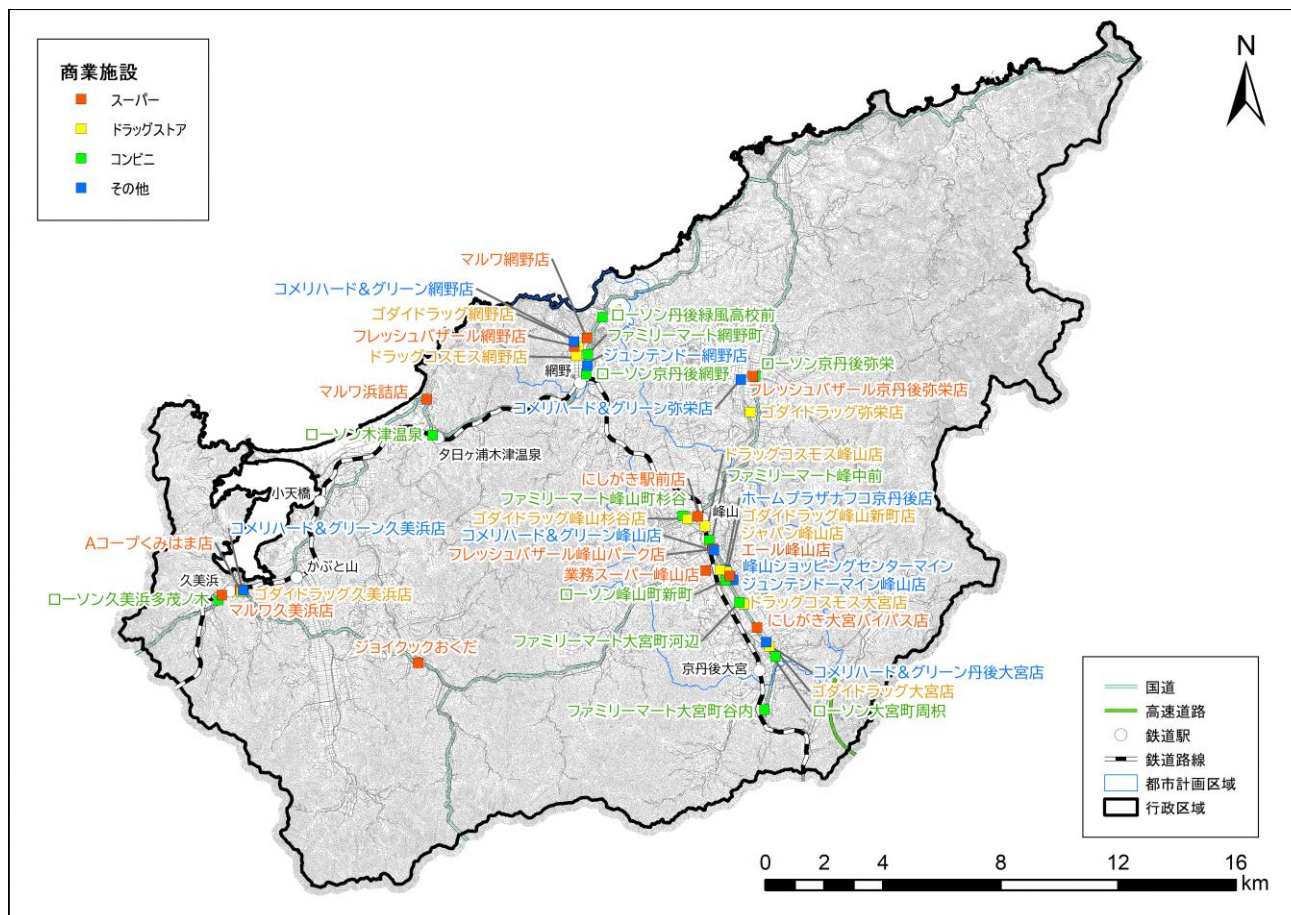
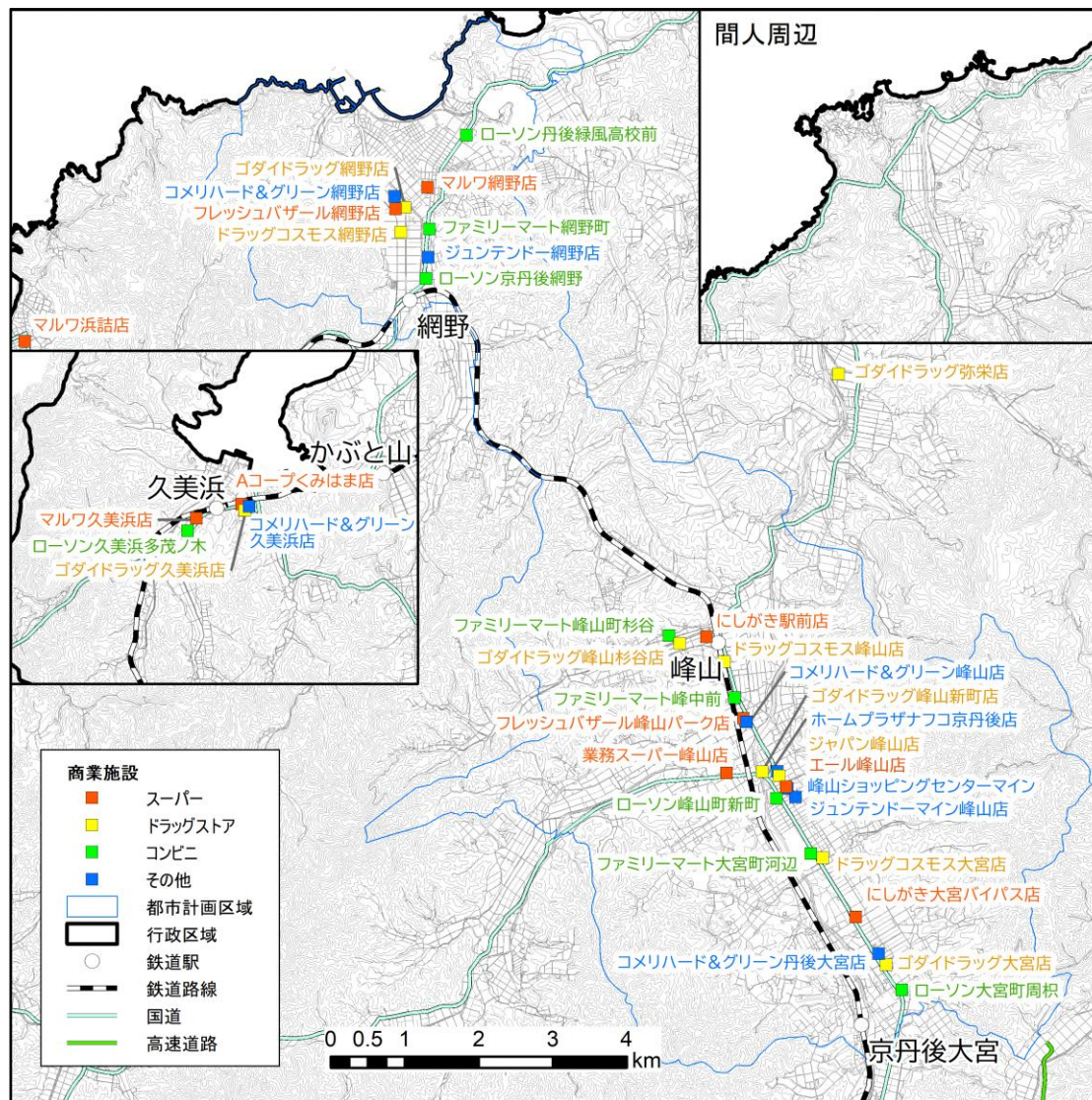


図 商業施設の分布状況

出典：Iタウンページ（R6）

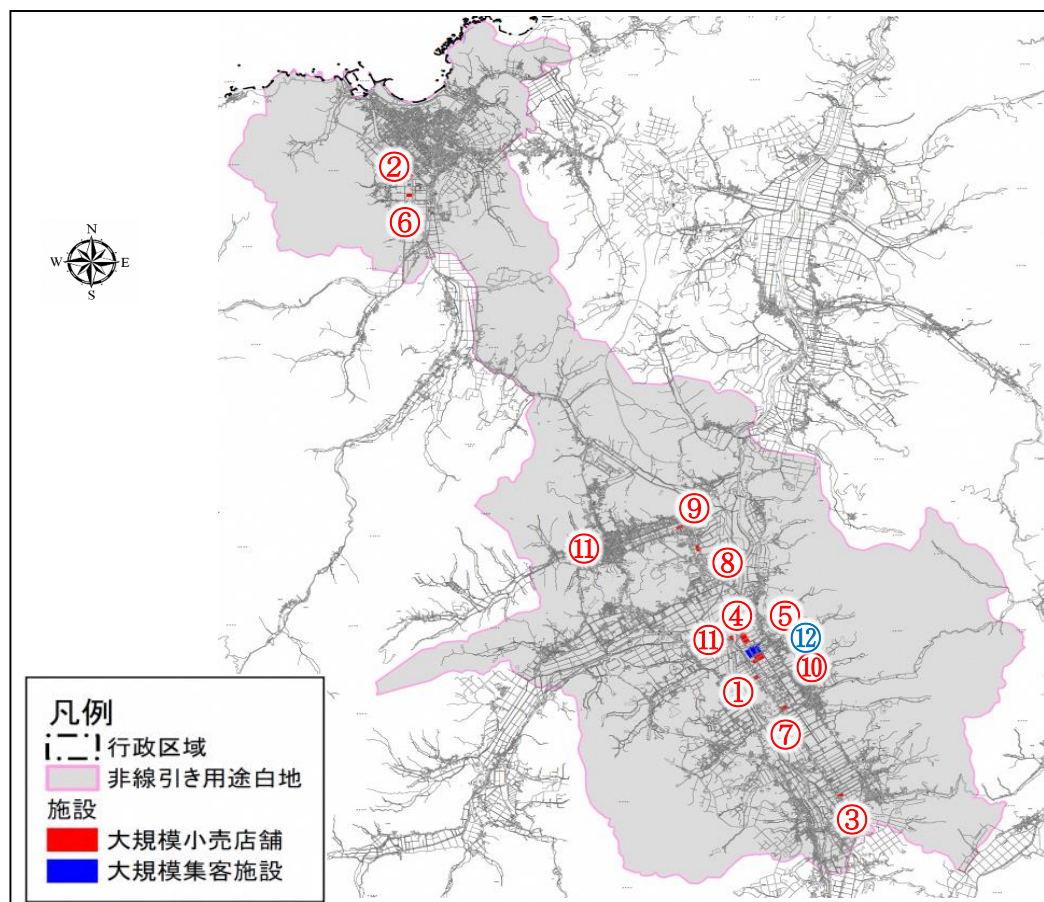
7. 都市機能（商業施設）

拠点付近拡大図



7. 都市機能（商業施設）

- 都市計画区域内に、大規模小売店舗が12件、大規模集客施設が1件立地。



位置	大規模 小売 店舗	大規模 集客 施設	開設年	延床面積 (㎡)	施設名称
①	○		2002	1,222	ファッションセンターしまむら峰山店
②	○		2014	2,007	ゴダイドラッグ網野店
③	○		2014	1,348	ゴダイドラッグ大宮店
④	○		2016	4,000	ホームプラザナフコ京丹後店
⑤	○		2016	1,548	ゴダイドラッグ峰山新町店
⑥	○		2017	1,480	ドラッグコスモス網野店
⑦	○		2017	1,608	ドラッグコスモス大宮店
⑧	○		2022	1,407	ドラッグコスモス峰山店
⑨	○		2004	1,319	にしがき駅前店
⑩	○		2015	4,000	ジュンテンドーメイン峰山店
⑪	○		2015	1,525	ジャパン峰山店
⑫	○	○	1989	10,321	峰山ショッピングセンターメイン

大規模小売店舗：建物内の店舗面積の合計が1,000㎡を超える店舗（大規模小売店舗立地法）

大規模集客施設：床面積1万㎡超の店舗、映画館、アミューズメント施設、展示場等（建築基準法）

出典：都市計画基礎調査（R6）

図表 大規模小売店舗等の立地状況

7. 都市機能（医療施設）

- 医療施設は旧町の中心部周辺に立地し、また、峰山駅から丹後大宮駅周辺の範囲に点在。

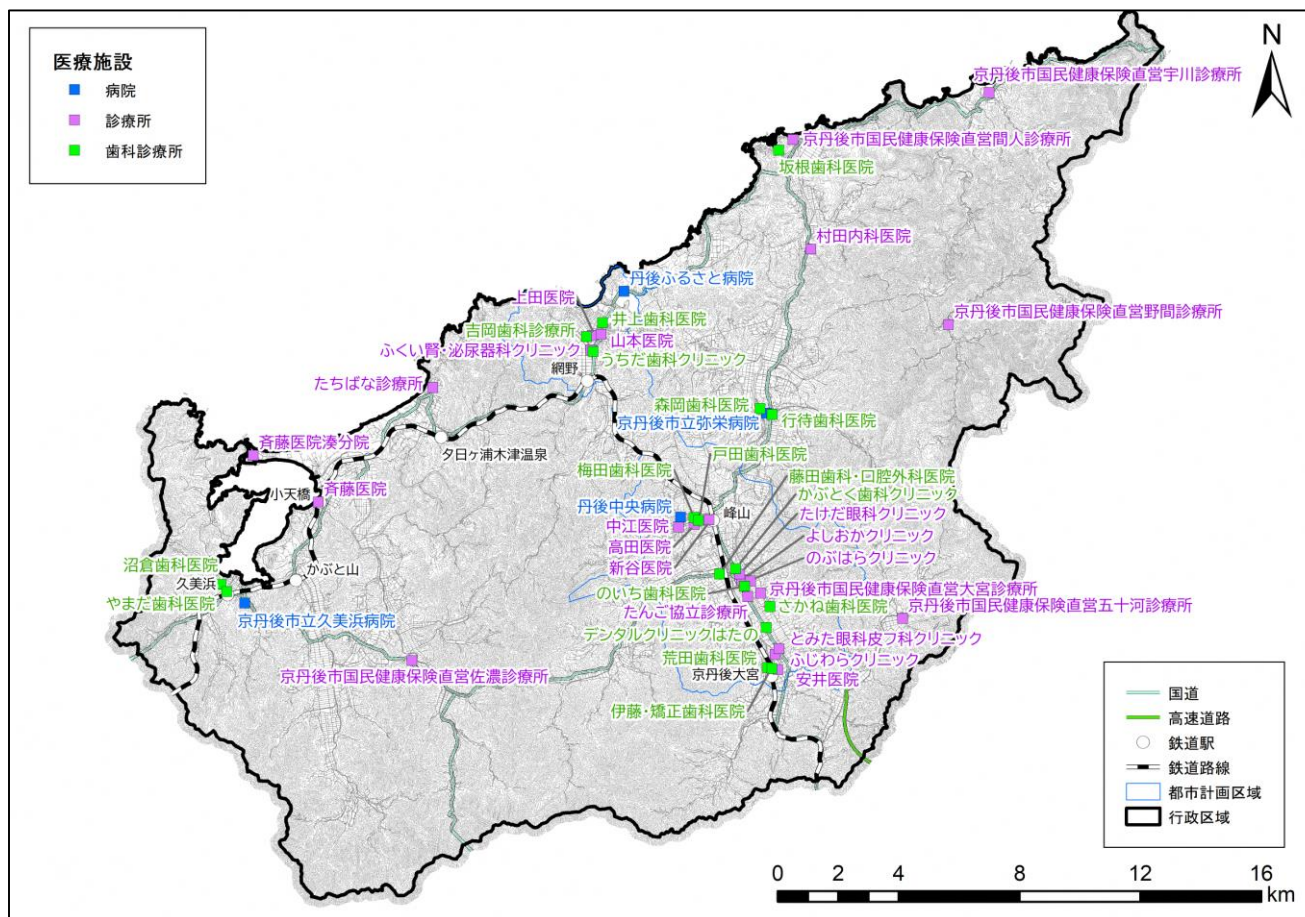
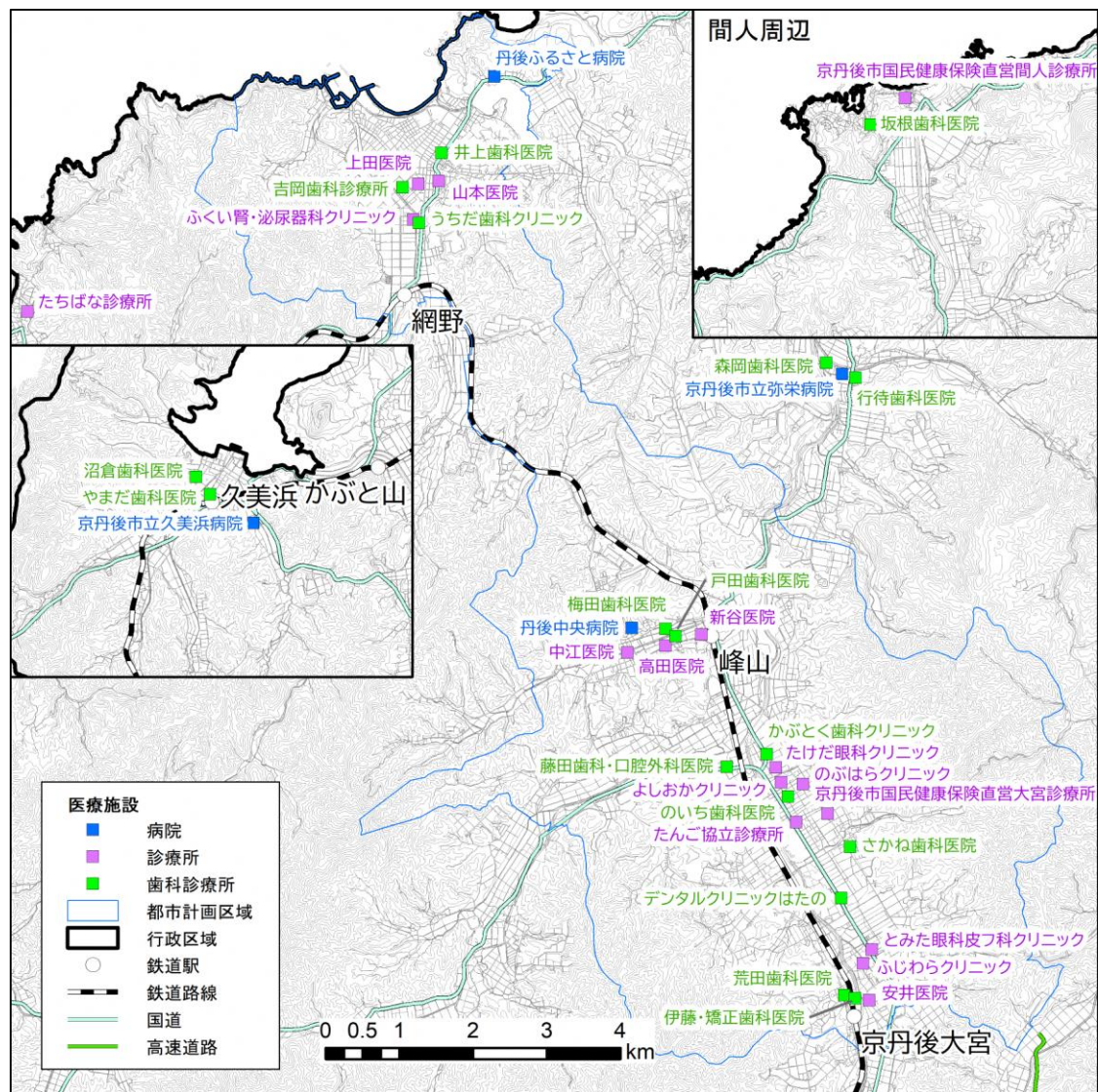


図 医療施設の分布状況

出典：市資料（R7）

7. 都市機能（医療施設）

拠点付近拡大図



7. 都市機能（高齢者福祉施設）

- 高齢者福祉施設は市内に広く立地。

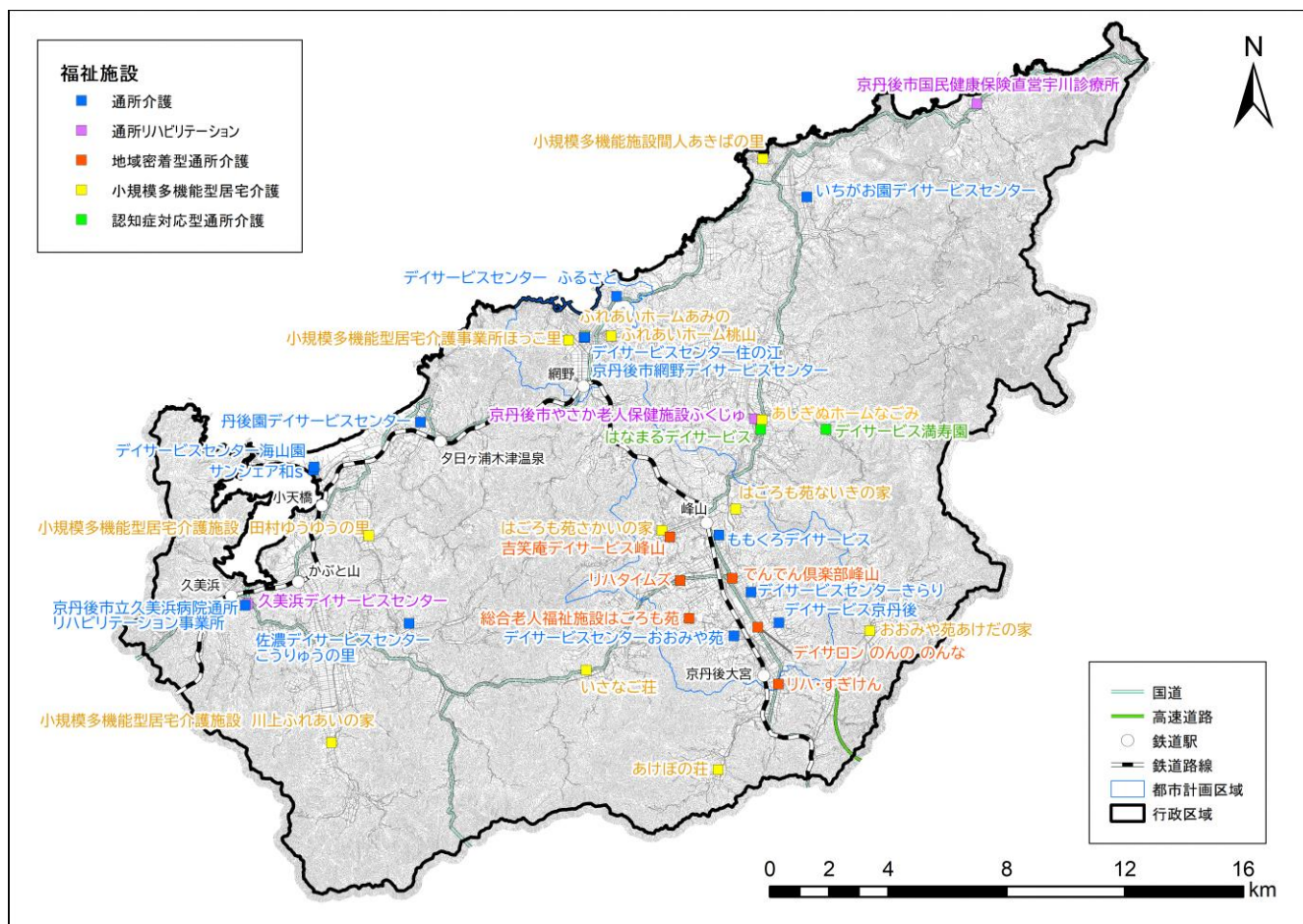
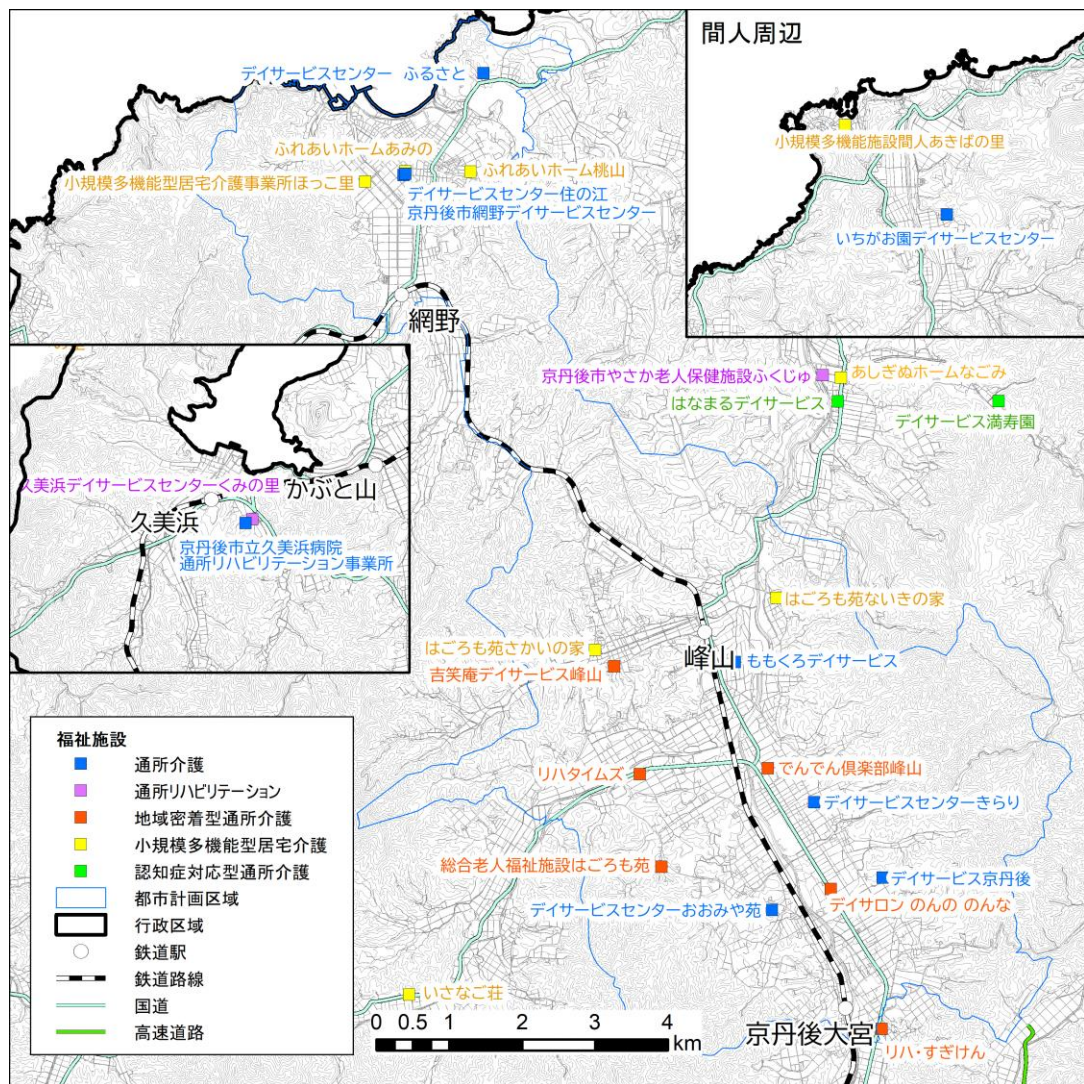


図 高齢者福祉施設の分布状況 出典：市資料（R7）

7. 都市機能（高齢者福祉施設）

拠点付近拡大図



7. 都市機能（子育て支援施設）

- 子育て支援施設は旧町の中心部のほか周辺にも立地。

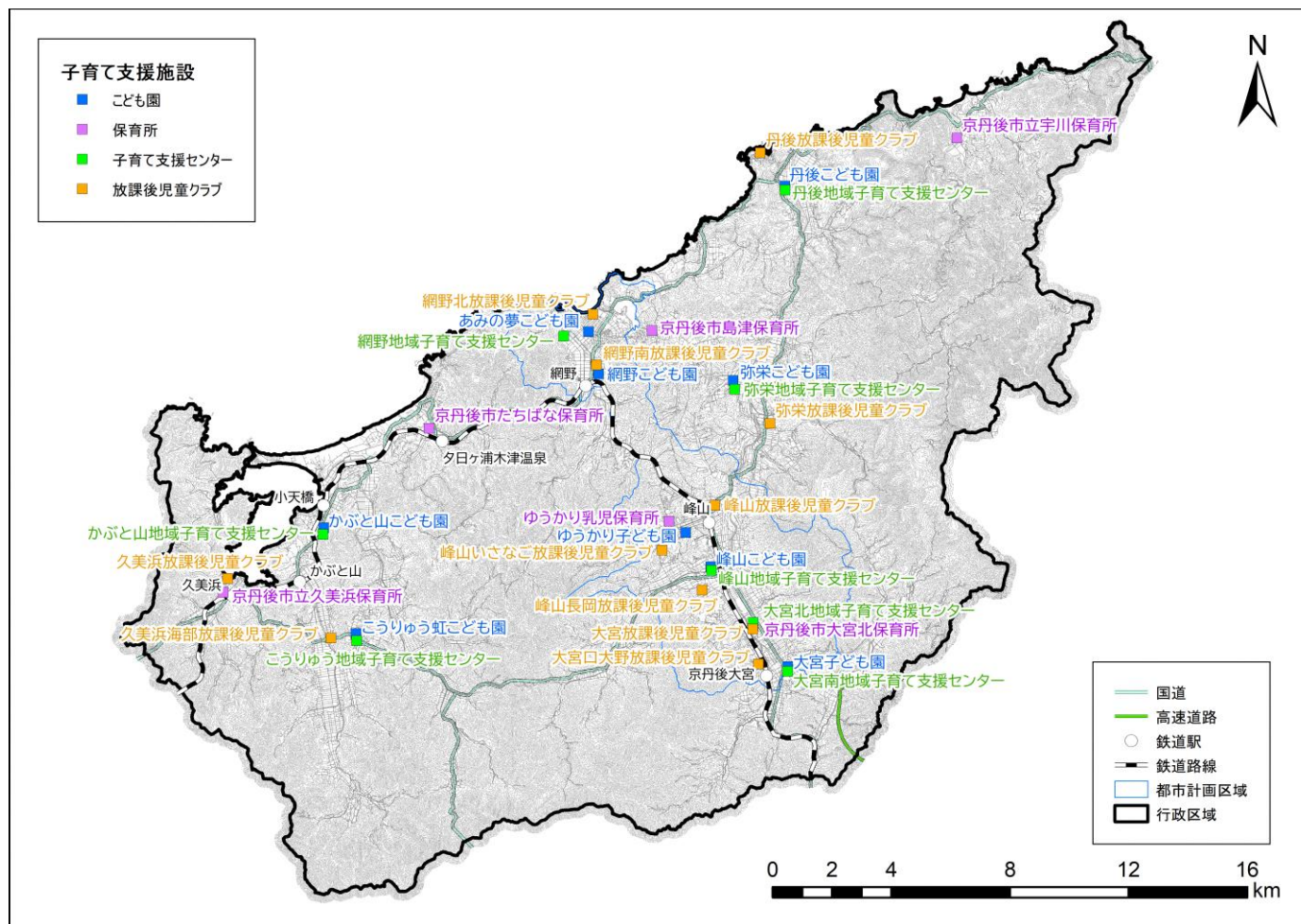
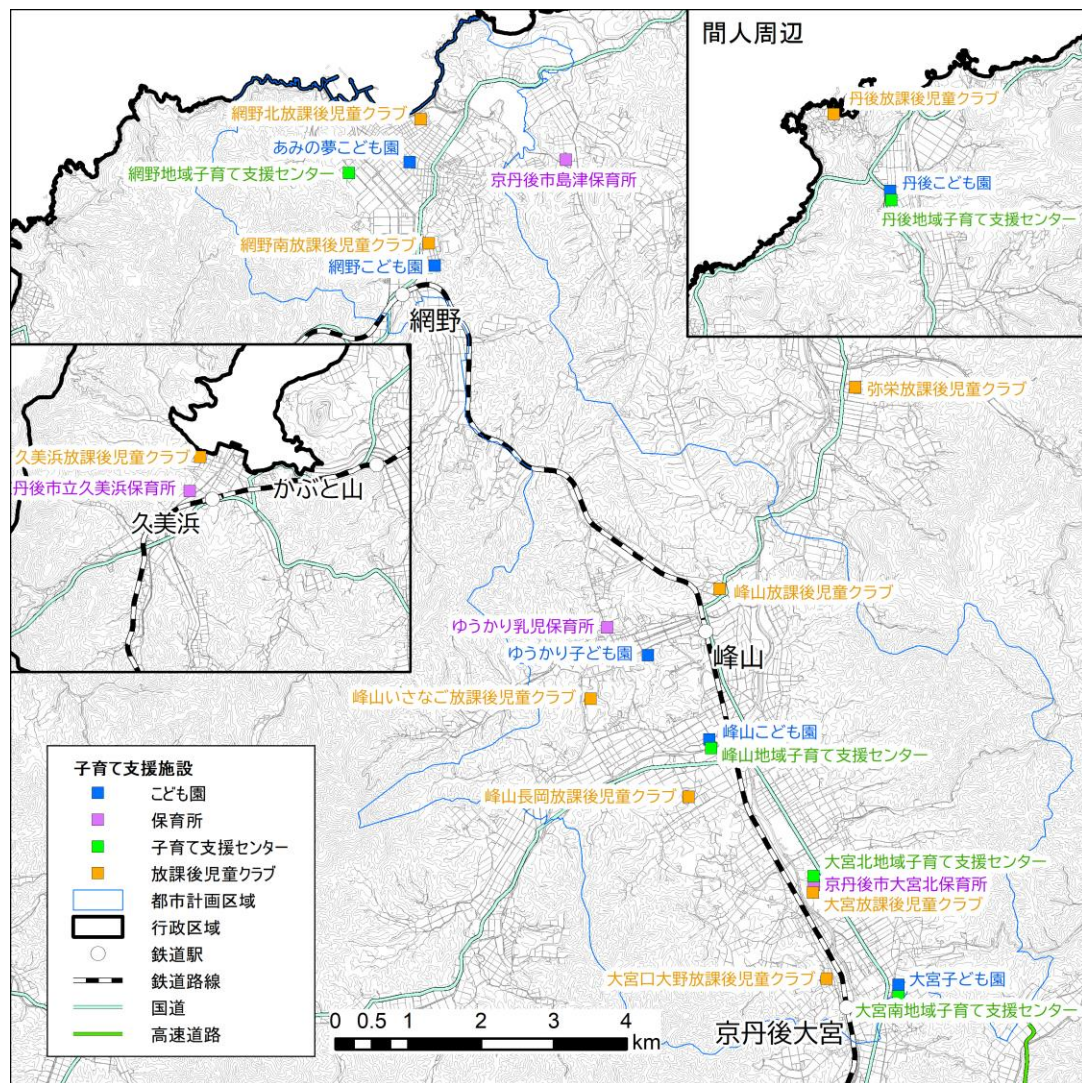


図 子育て支援施設の分布状況

出典：市資料（R7）

7. 都市機能（子育て支援施設）

拠点付近拡大図



7. 都市機能（官公庁等公共施設）

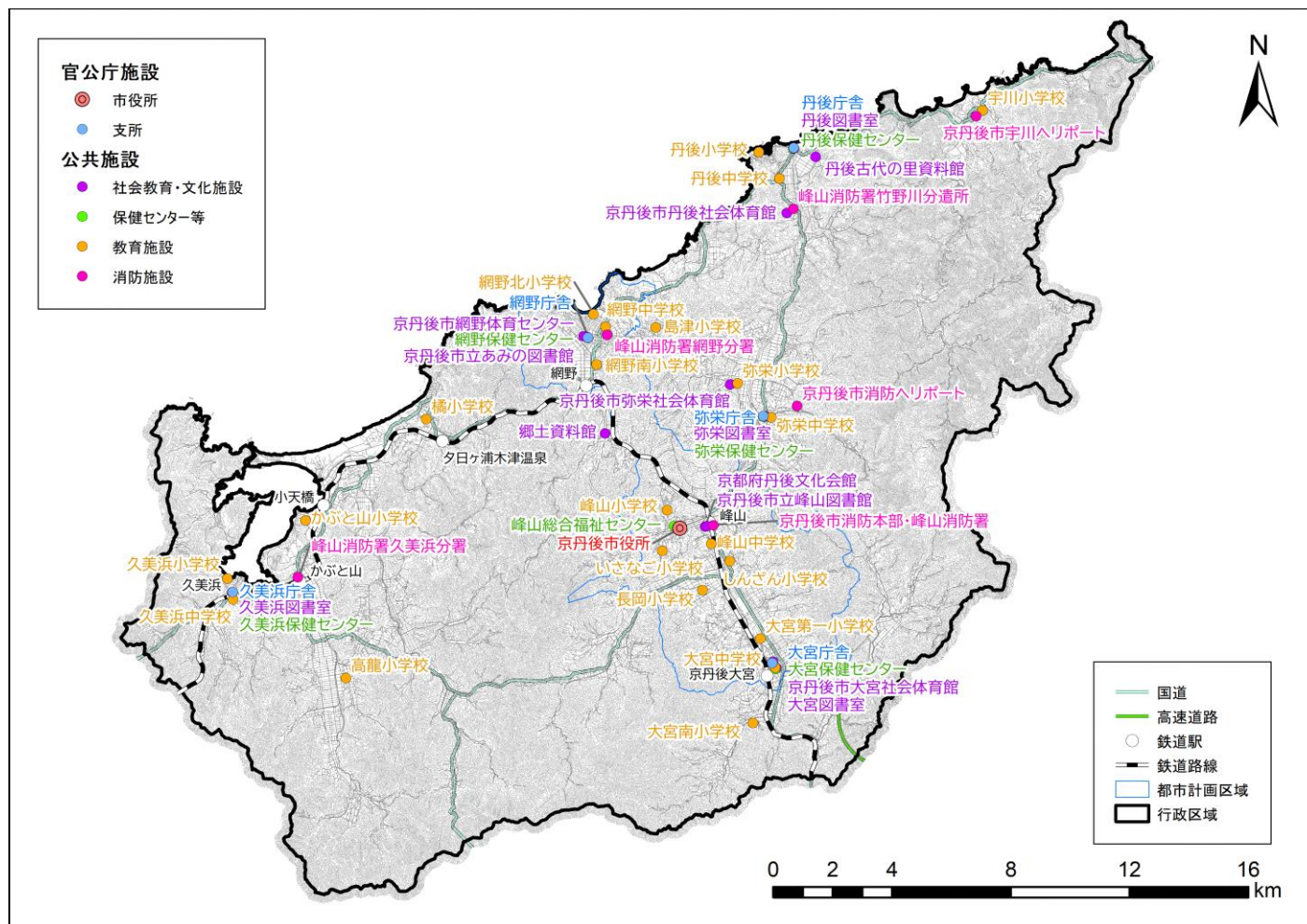
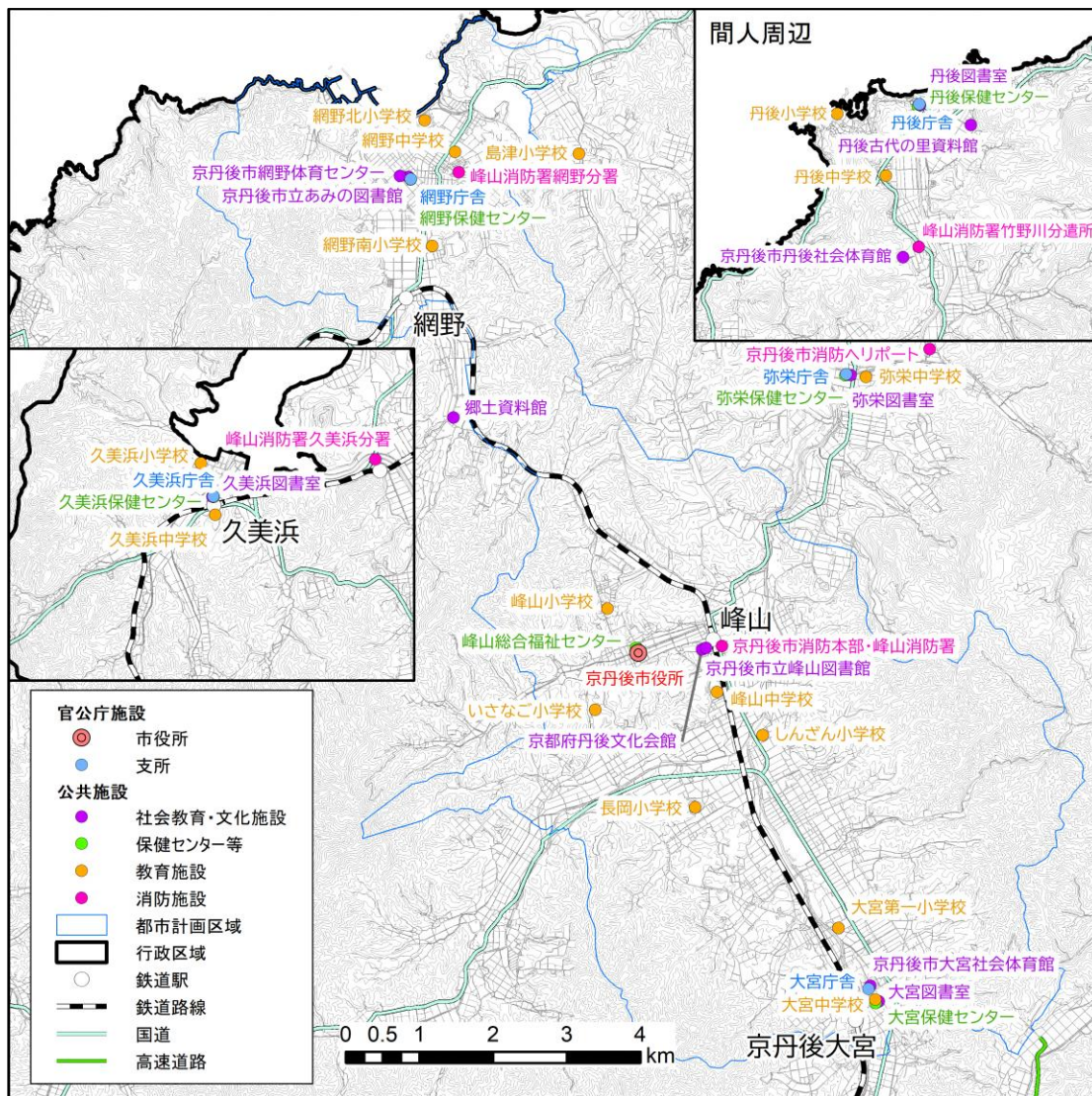


図 官公庁等公共施設の分布状況

出典：市資料（R7）

7. 都市機能（官公庁等公共施設）

拠点付近拡大図



7. 都市機能（金融機関）

- JAは旧町の中心部周辺に、郵便局は周辺部にも立地。

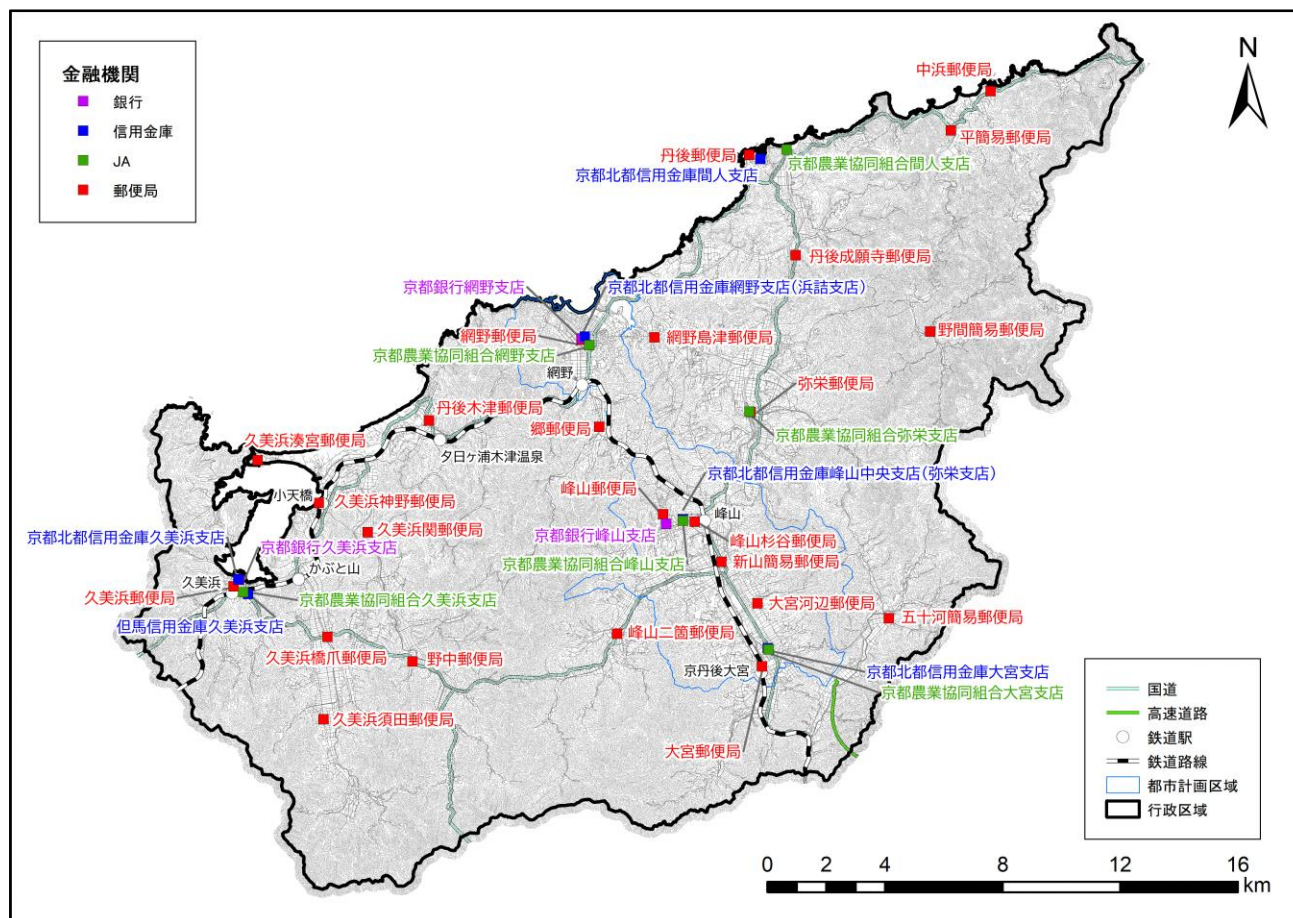
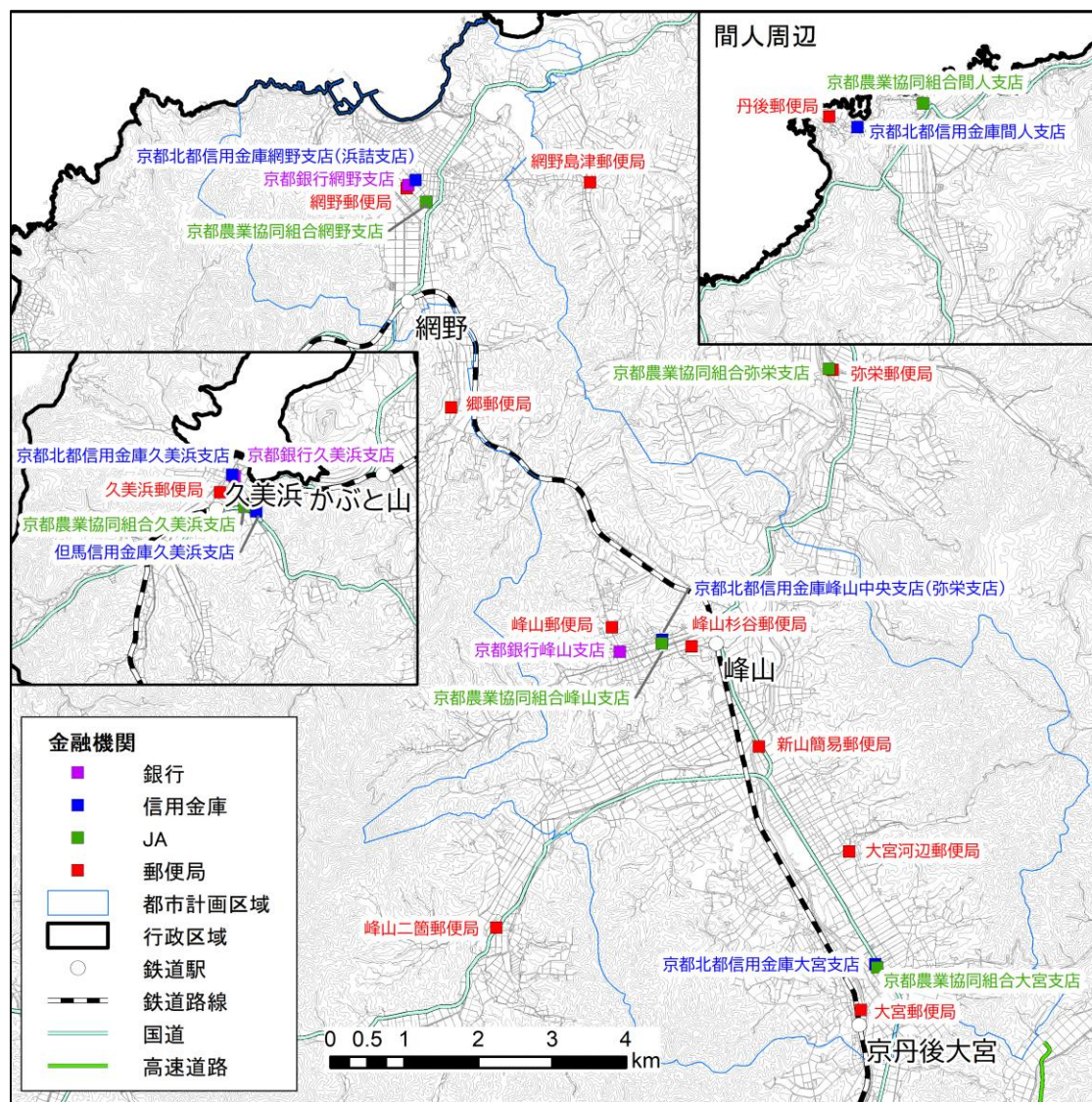


図 金融機関の分布状況

出典：各ホームページ

7. 都市機能（金融機関）

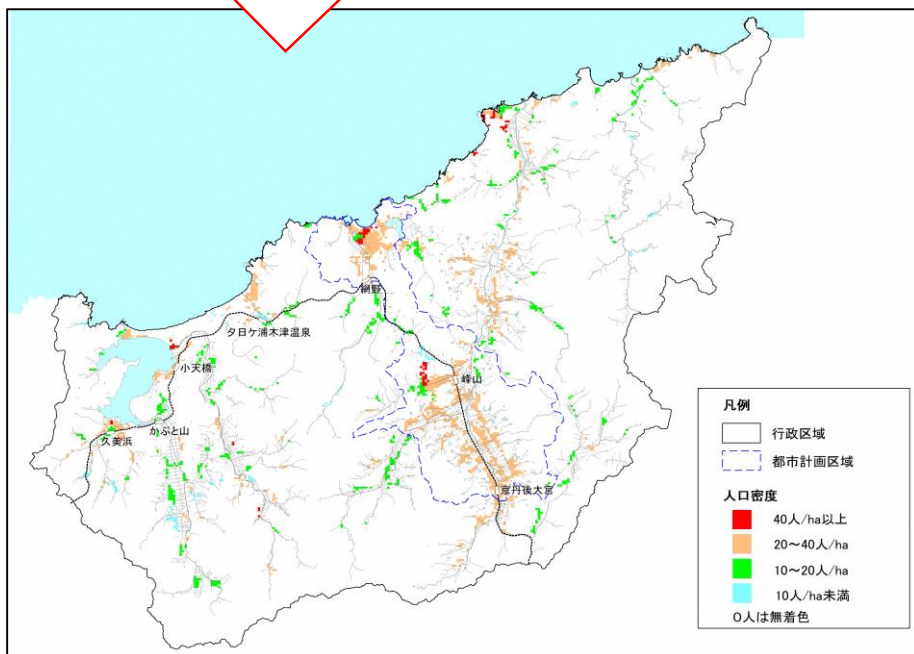
拠点付近拡大図



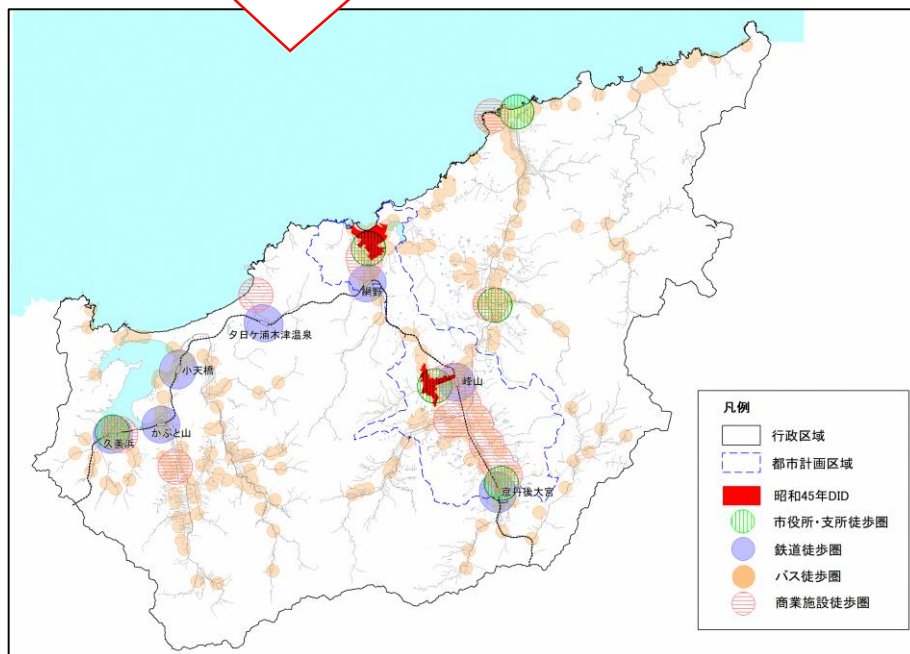
参考資料（都市集積状況）

- 人口集積、公共サービス（市役所・支所）、公共交通や商業施設への利便性の高い地域は図のとおり。
- 旧町市街地において、集積度が高い地域がみられる。

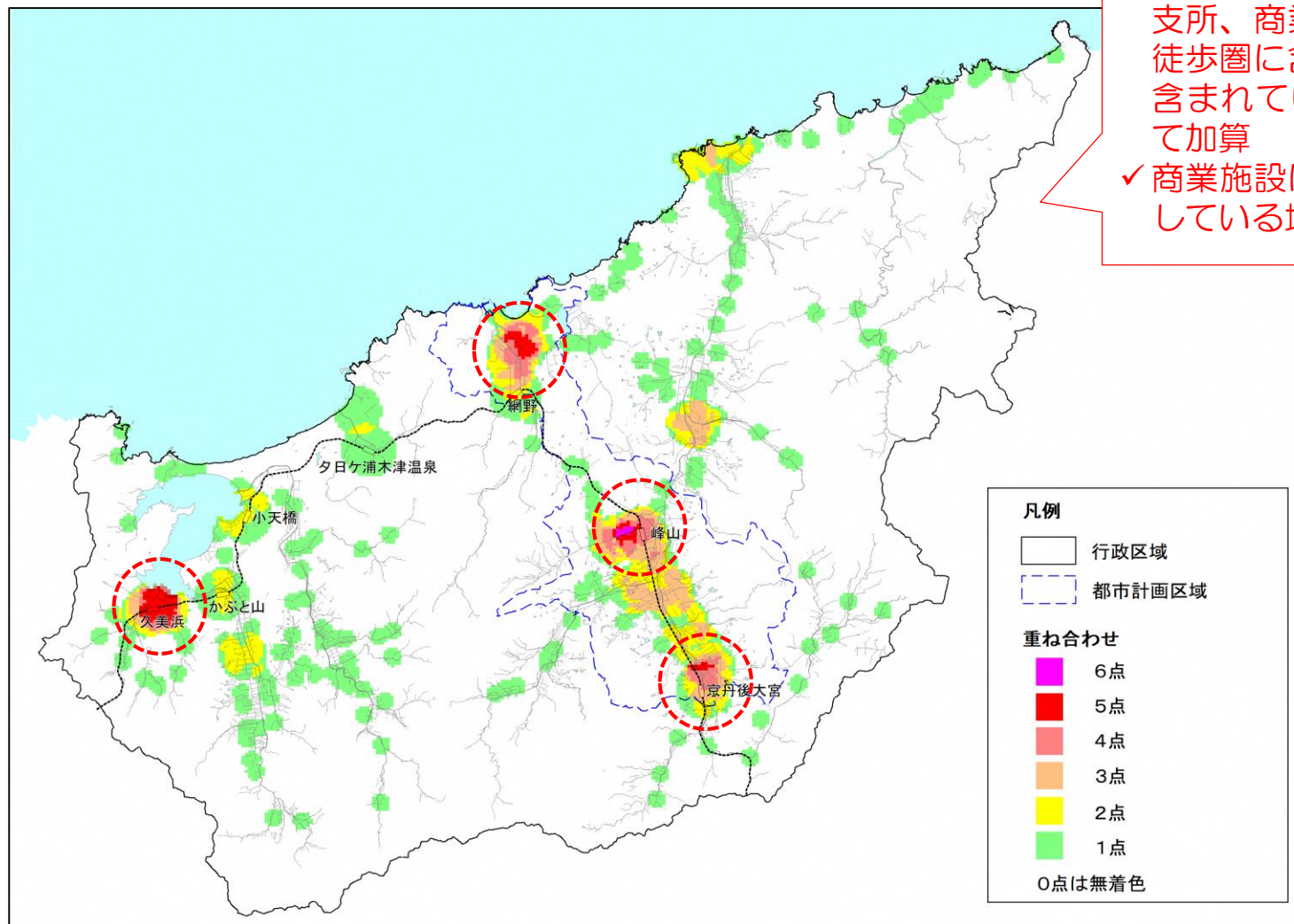
網野や峰山、大宮市街地に人口密度が20人/ha以上の区域が連たん



網野や峰山、大宮、久美浜市街地に都市機能が集積



参考資料（都市集積状況）



- ✓ 鉄道駅、バス停、市役所・支所、商業施設、それぞれ徒歩圏に含まれていれば1、含まれていなければ0として加算
- ✓ 商業施設は、徒歩圏が重複している場合は1点加算

8. 地価

- 京丹後大宮駅、峰山駅、網野駅周辺は2万円/㎡。
- 京丹後大宮駅周辺は3万円/㎡を超える地点もみられる。

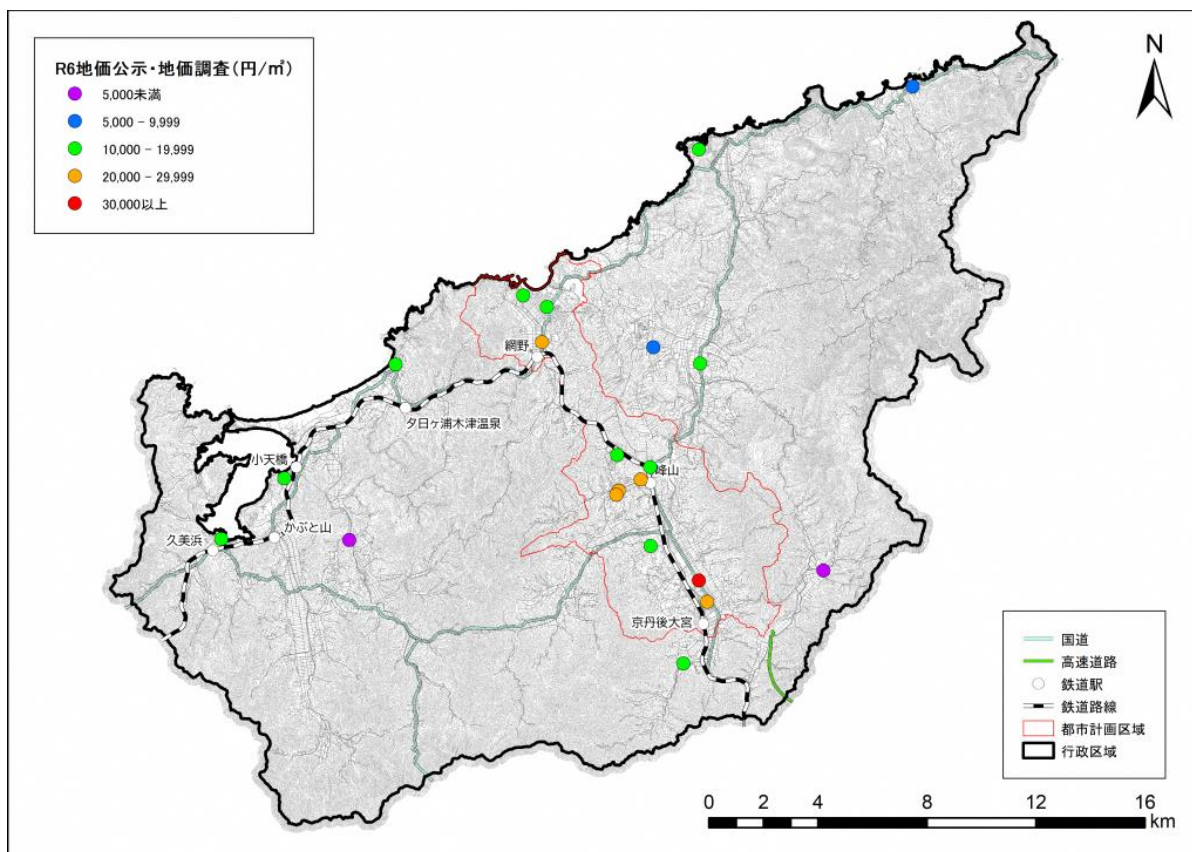


図 地価の状況

出典：公示地価、基準地価（R6）

8. 地価

- 住宅地については、人口減少や高齢化等によりマイナス基調が続いているものの、下落率は縮小傾向がみられる。
- 商業地について、商業の低迷から地価下落傾向が長期継続している。

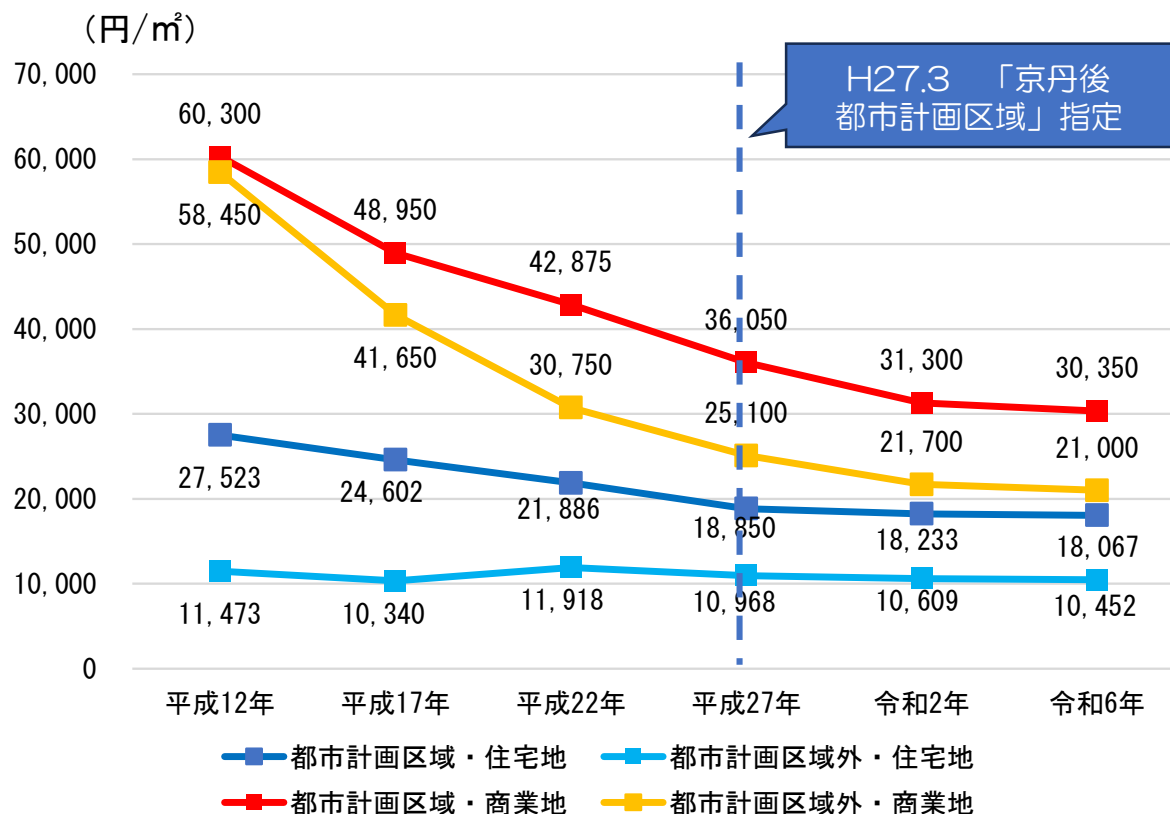
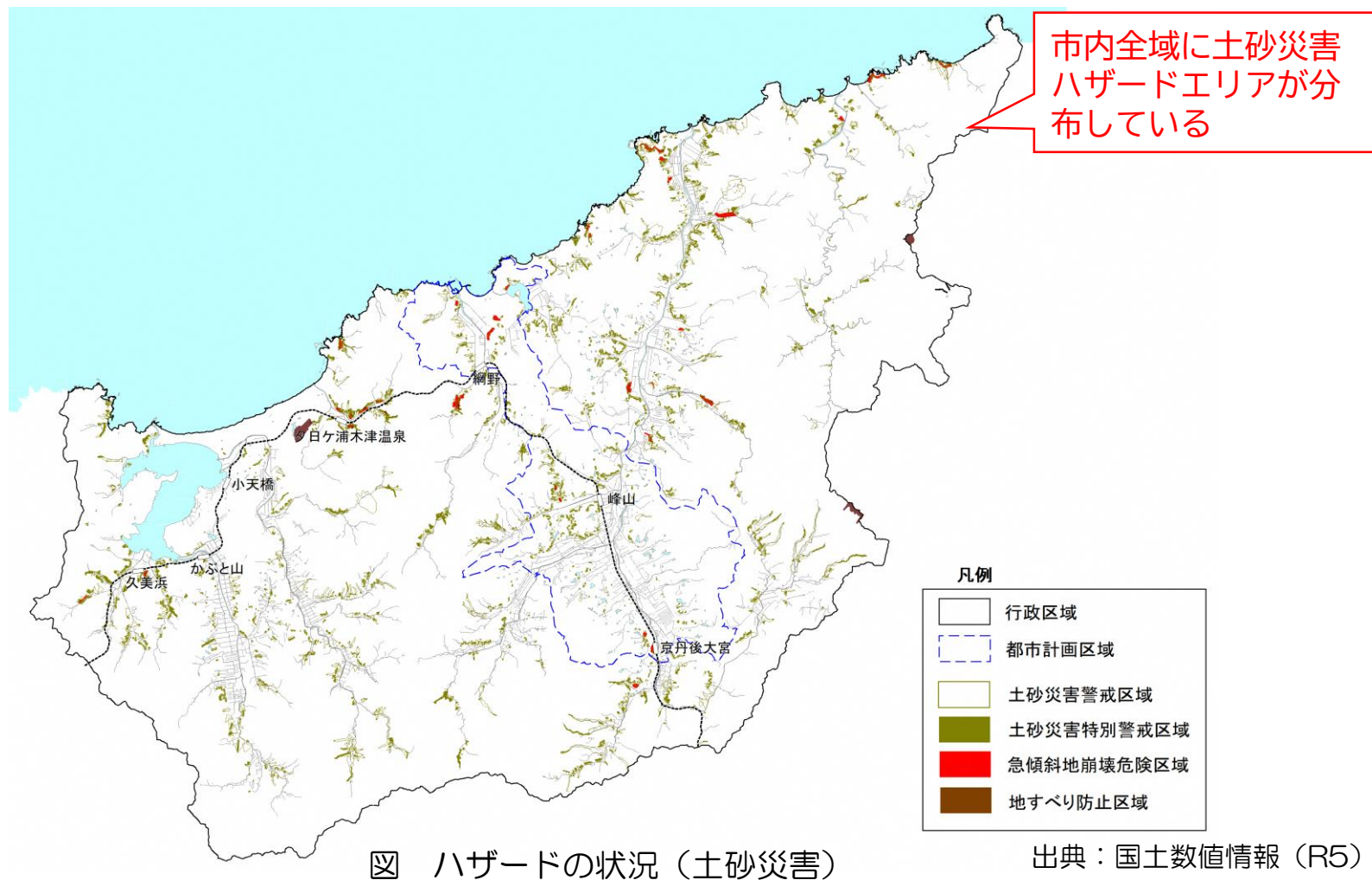


図 地価の推移

出典：公示地価、基準地価

9. 防災

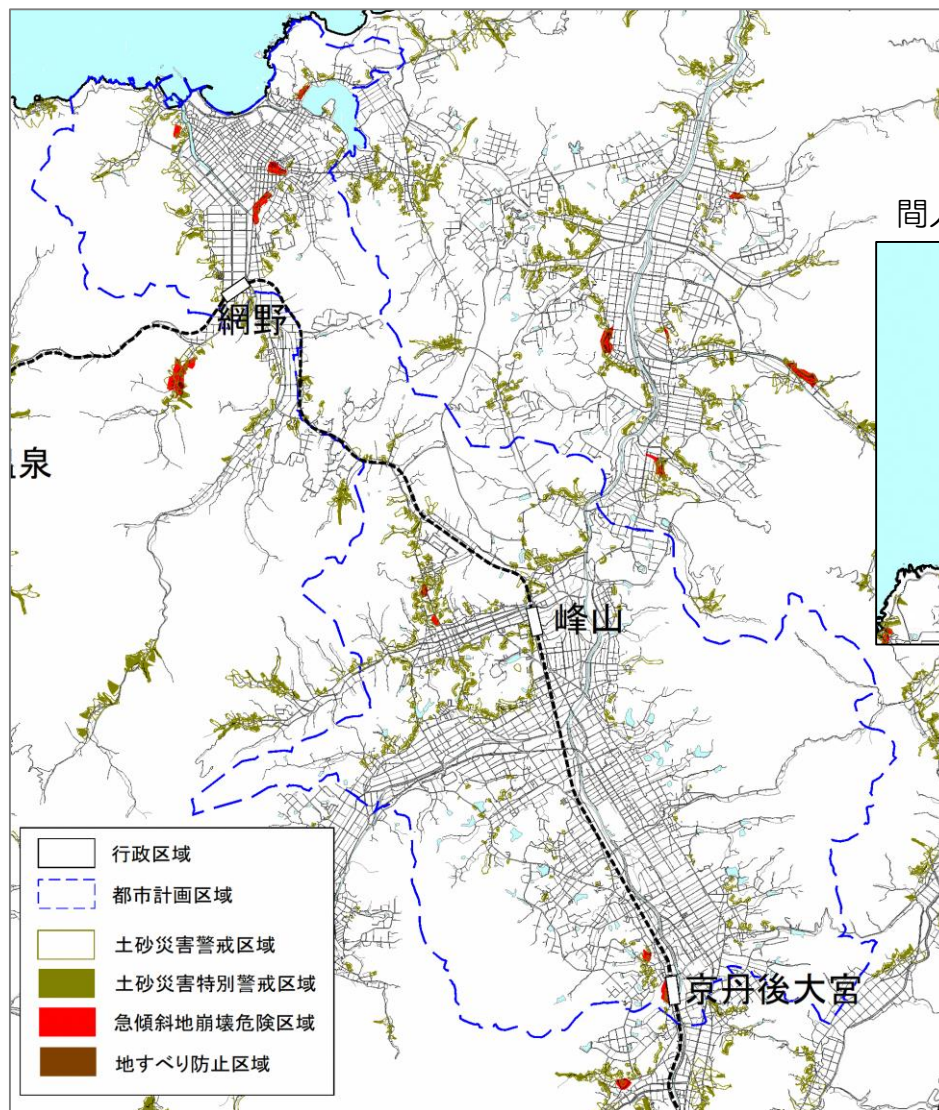
● 土砂災害ハザードの状況



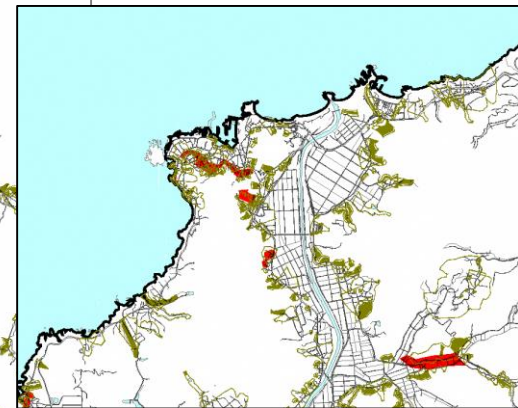
9. 防災

拠点付近拡大図

久美浜付近



間人付近



9. 防災

● 洪水ハザードの状況

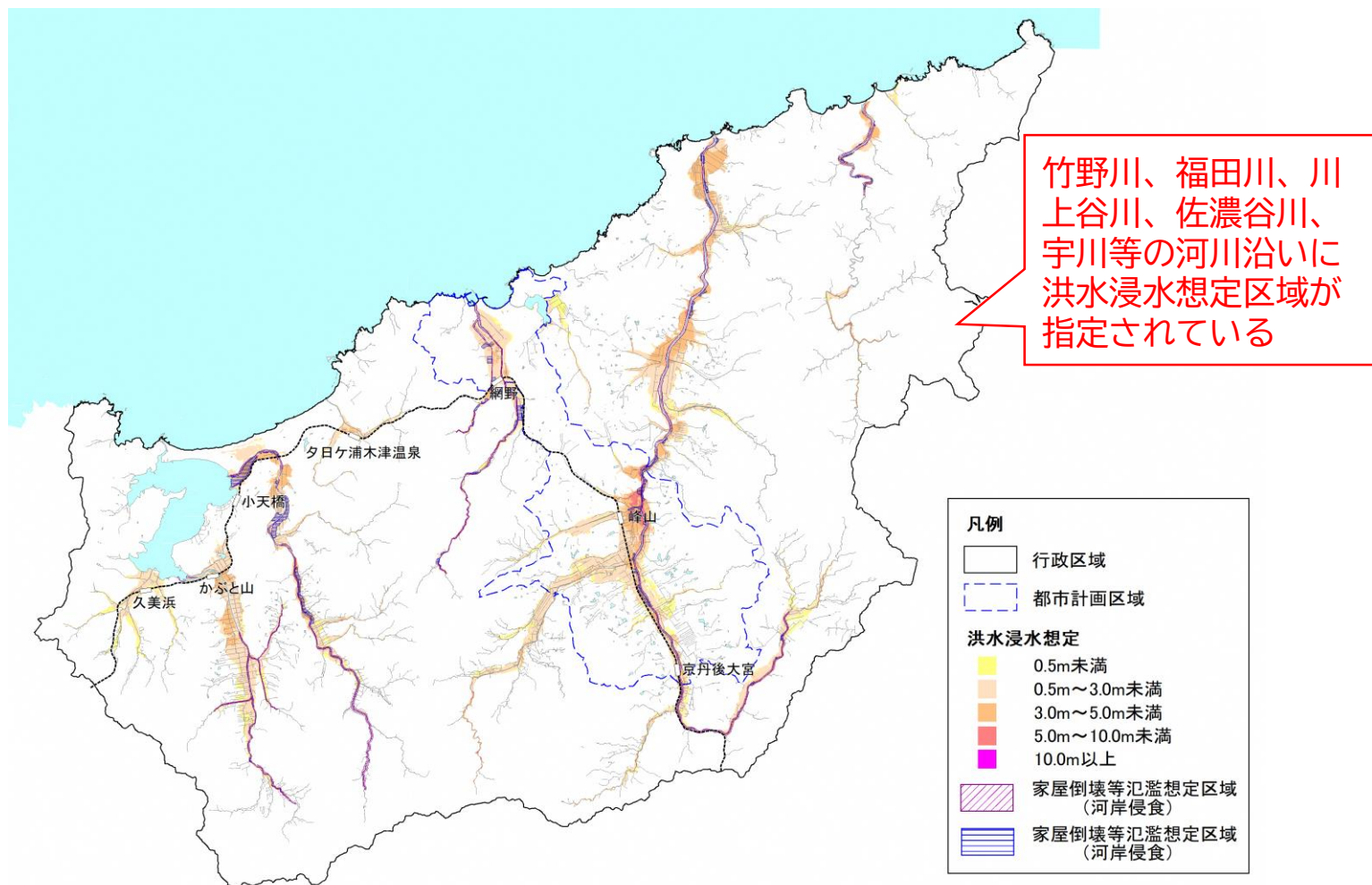


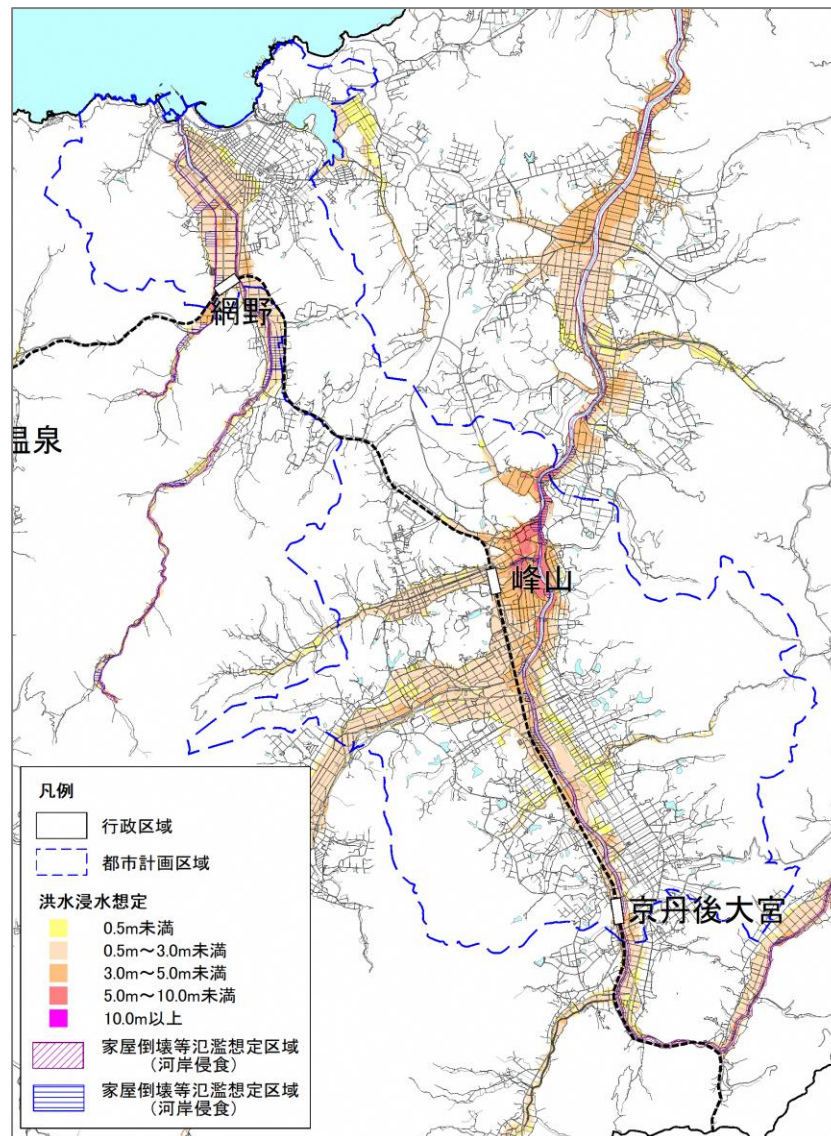
図 ハザードの状況（水害、津波）

出典：京都府（H30）

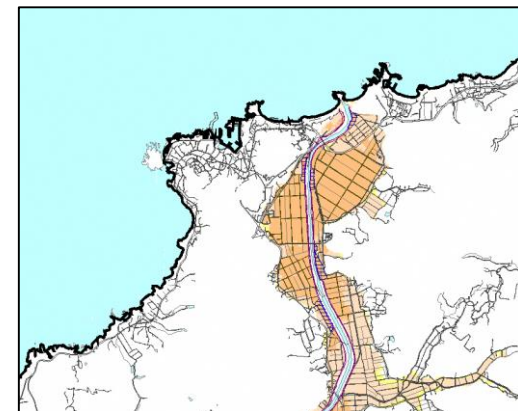
9. 防災

拠点付近拡大図

久美浜付近



間人付近



9. 防災

● 津波ハザードの状況



図 ハザードの状況（水害、津波）

出典：国土数値情報（H28）

9. 防災

● 防災施設

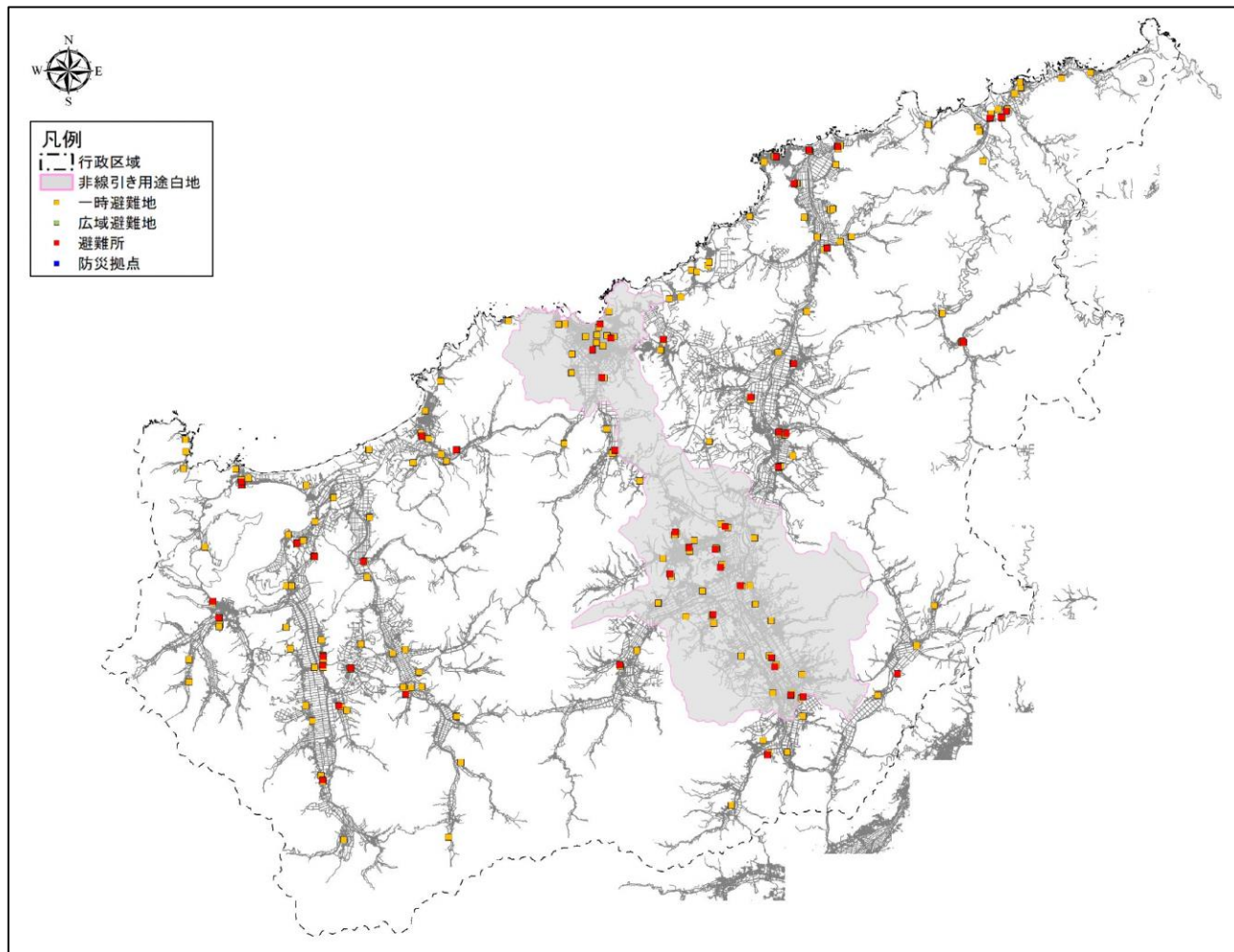


図 防災施設位置図

出典：都市計画基礎調査（R6）

10. 主要課題

① 拠点における都市機能とネットワークの強化・充実

現状と動向

- 大規模小売店舗等は、国道312号、482号交差点周辺に立地。
- 生活サービス施設等は旧町の市庁舎周辺に立地。

- 人口減少が加速化。特に生産年齢人口の減少と高齢化の更なる加速化。
- 市内各地で人口密度が低下。行政サービスや利便性に対する影響。
- これまでは転出による人口減、近年は死亡増による人口減。
- 通勤通学は与謝野町、宮津市、豊岡市との関係が強い。

- 人口減少に伴い、小売商業は平成24（2012）年から77事業所減少。
- 特に第2次産業就業者の減少が著しく、製造業も平成26年から17事業所減少。

市民意向

- 「各町の中心商業地の再生」の重要度が高く、満足度が低い。
- 道路・交通分野は、特に重要度が高く、満足度が低い。



主要課題

① 拠点における都市機能の強化

- 都市拠点の機能強化、拠点間の機能分担と交通ネットワークの充実
- 地域資源を活かした魅力ある都市及び地域拠点の形成
- 広域交通を活かした産業の振興と雇用の確保

11. 主要課題

② 道路・公共交通ネットワークの充実

現状と動向

- 山陰近畿自動車道路等の整備が進んでいる。
- 鉄道利用者は減少傾向。
- バス利用者は横ばい傾向。
- バス運転士不足に伴う路線バスの縮小。

市民意向

- 「バスサービスの充実」の重要度が高く、満足度が低い。
- 「鉄道とバス等の連携の充実」の重要度が高く、満足度が低い。



主要課題

②道路・公共交通ネットワークの充実

- 高速道路の整備による観光・物流機能等の向上
- 鉄道とバスの連携やライドシェアの市域への展開など、公共交通の充実と利用促進
- デジタル技術を活用した自動運転、MaaS（各交通モードをアプリを通じシームレスに接続）等の導入検討

11. 主要課題

③ 居住環境の向上

現状と動向

- 空き家率は21.1%。
- 都市計画道路（自動車専用道路を除く）の整備率は31.1%。（府平均75.5%）
- 人口1人当たり公園面積は9.91㎡。（府平均8.0㎡）
- 汚水処理人口普及率は83.2%。（府平均98.8%）

市民意向

- 「空き家住宅の活用など中古住宅の流通促進」の重要度が高く、満足度が低い。
- 生活道路や子どもの遊び場などの重要度が高く、満足度が低い。
- 生活排水対策の重要度が高い。



主要課題

③居住環境の改善

- 空き家の適切な管理と活用
- 安全で快適な道路環境の向上
- 水と緑豊かな生活環境の向上

11. 主要課題

④ 災害に対する安全確保

現状と動向

- 山沿いに土砂災害ハザードが指定されている。
- 河川沿いには浸水想定区域が指定されている。

市民意向

- 防災防犯分野は、特に重要度が高く、満足度が低い。
- 市の目指すべき方向として、「防災などが充実した安全に暮らせるまち」が求められている。



主要課題

- ④災害に対する安全確保
 - 土砂災害対策の促進
 - 浸水対策の推進
 - 避難対策の充実、防災意識の向上

11. 主要課題

⑤ 計画的な土地利用の誘導

現状と動向

○土地利用

- 市域の8割以上が山林。農地。
- 都市計画区域内（該当町：峰山町、大宮町、網野町）の新築件数は、10年間で1,120件（各市街地周辺）。
- 新築件数の8割以上が住宅（947件）、国道312号沿道では商業施設の立地。

市民意向

- 市の目指すべき方向として、「山・里・海など自然の風景が美しいまち」が求められている。
- 「幹線道路沿道における計画的な市街化の誘導」の重要度が高く、満足度が低い。



主要課題

⑤計画的な土地利用の誘導

- 山林、農地等の自然環境の保全・活用
- 都市計画区域内における用途地域等の指定検討
- 国道312号沿道等における土地利用の計画的誘導